



Chiba Kogyo Bank

REPORT 2015

ディスクロージャー誌

平成27年3月期 営業のご報告

ごあいさつ

平素より、千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

平成26年度の当行の経営内容や業績、CSRの取組み等につきまして、ディスクロージャー誌にまとめました。ご高覧いただければ幸いです。

平成26年度における千葉県経済は、企業部門に改善が見られ、倒産件数が低い水準を維持し、雇用情勢も改善傾向が続くなど、緩やかな回復基調となりました。

このような金融経済環境のもと、当行は平成25年度から3か年にわたる中期経営計画「変革・成長戦略“2nd Stage”」に取組み、各種施策を積極的に展開してまいりました。この結果、経常利益が過去最高益となるなど良好な業績をおさめることができました。これもひとえに、お取引先・株主・地域の皆さまからのご愛顧によるものと心から感謝申し上げます。

当行が営業基盤とする千葉県は、5年後に東京オリンピックも控え、一層の成長が見込める肥沃なマーケットであります。当行は皆さまとともに千葉県経済の力強い成長に向けて、地域金融機関としての責務を果たすべくさまざまな取組みを行ってまいります。

平成27年度は現中期経営計画の最終年度となります。引き続き当行は、「地域のお客さまの ベスト・コンサルタント」となるべく、さらには「選ばれ続け、地域・お客さまになくてはならない絶対的存在感のある銀行」をめざし、当行グループの総力を結集して業務に邁進していく所存です。

今後とも、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年7月

取締役頭取・CEO 青柳 俊一

中期経営計画の概要

企業
理念

地域とともに お客さまのために 「親切」の心で

選ばれ続け、地域・お客さまになくてはならない絶対的存在感のある銀行

地域の お客さまの ベスト・コンサルタント

顧客ロイヤルティ向上

平成25-27年度「変革・成長戦略“2nd Stage”」

“コア顧客を主柱とした顧客基盤の再構築”

効率性・生産性革新

収益力・収益構造革新

組織力・人材革新

財務基盤の強化 リスク・マネジメント強化

目次

Contents

ごあいさつ・中期経営計画の概要 — 1
業績のご報告(単体) — 3

地域とともに

地域密着型金融の推進に関する基本的な考え方 — 7
中小企業の経営の改善および
地域の活性化のための取組みの状況 — 8

お客さまのために

ライフステージに応じた商品サービスのご案内 - 17
より便利で安全なちば興銀へ — 19
さらにご利用いただきやすい店舗へ — 21

「親切」の心で

CSRの取組み 地域社会・地域経済への貢献 - 23

経営・内部管理体制等 — 25
株主・投資家の皆さまへ — 35
当行の概要 — 37
店舗等一覧 — 40
業務内容・商品案内 — 43

プロフィール

Profile

名称

株式会社千葉興業銀行
[英文表示] The Chiba Kogyo Bank, Ltd.

本店所在地

千葉市美浜区幸町二丁目1番2号

設立年月日

昭和27年1月18日(営業開始:昭和27年3月3日)

資本金

579億4,189万3,949円

従業員

1,271名

(平成27年3月31日現在)



[ちば興銀は、次世代認定
マークを取得しています。]

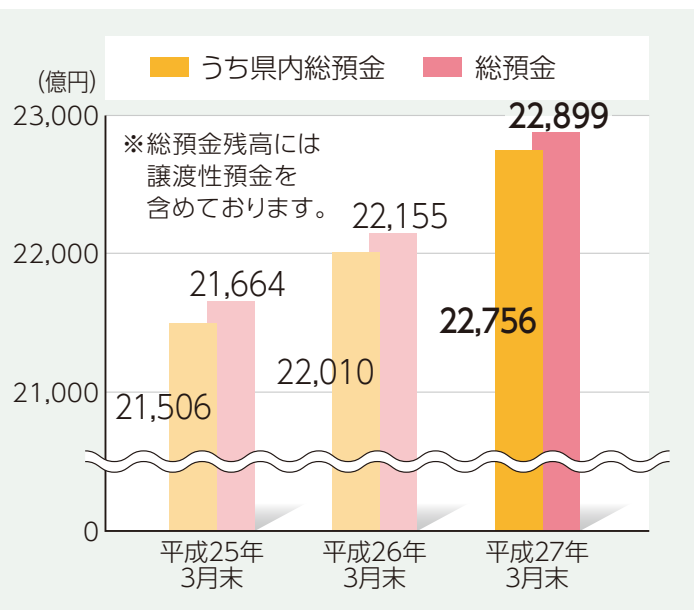
業績のご報告(単体)

平成27年3月期の業績につきましては、預金・貸出金が順調に増加し、投資信託や保険商品の販売も好調に推移しました。また、お取引先の経営改善が進み、与信関係費用が縮小したことなどから、経常利益・当期純利益ともに増益となりました。経常利益につきましては過去最高益を計上しております。

(注) 当行は主要な営業地域を千葉県内としておりますので、千葉県内の営業店舗の合計計数を「県内」計数として表示しております。

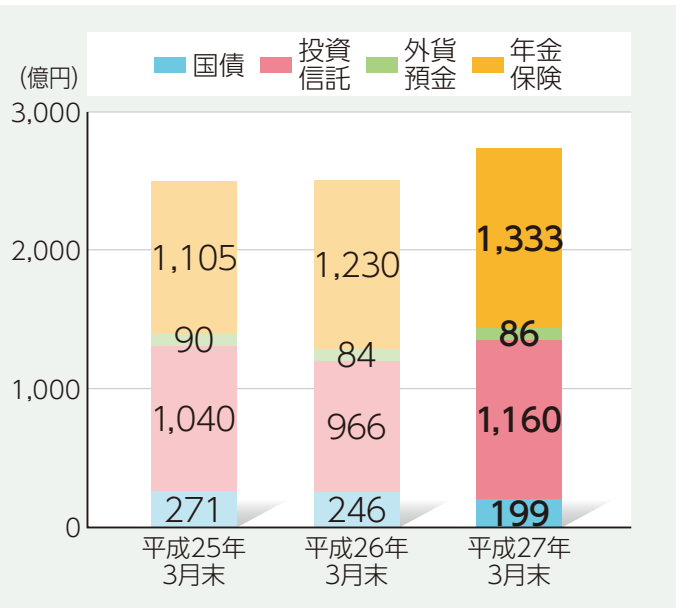
総預金残高

総預金残高は、個人預金の増加などから前期比744億円増加し、2兆2,899億円となりました。



預り資産

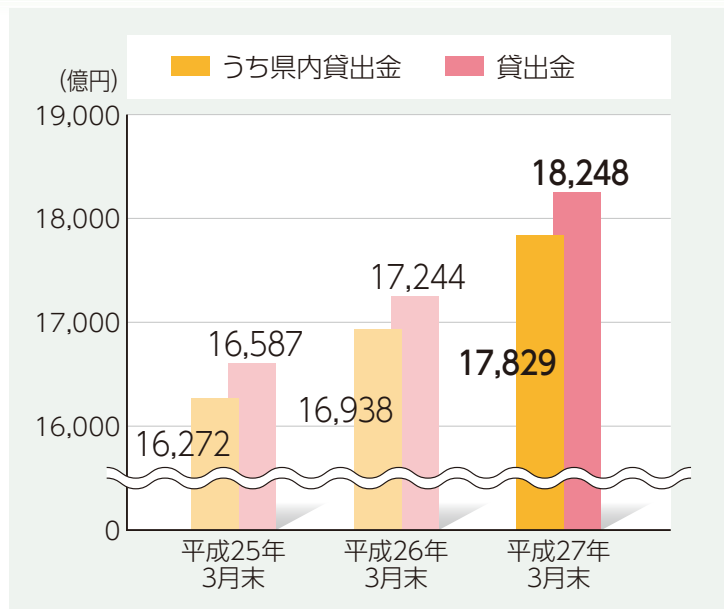
投資信託は、前期比193億円増加の1,160億円、年金保険は、102億円増加の1,333億円となりました。



グラフ等に記載の計数および解説文中の計数は単位未満切捨て表示となっております。

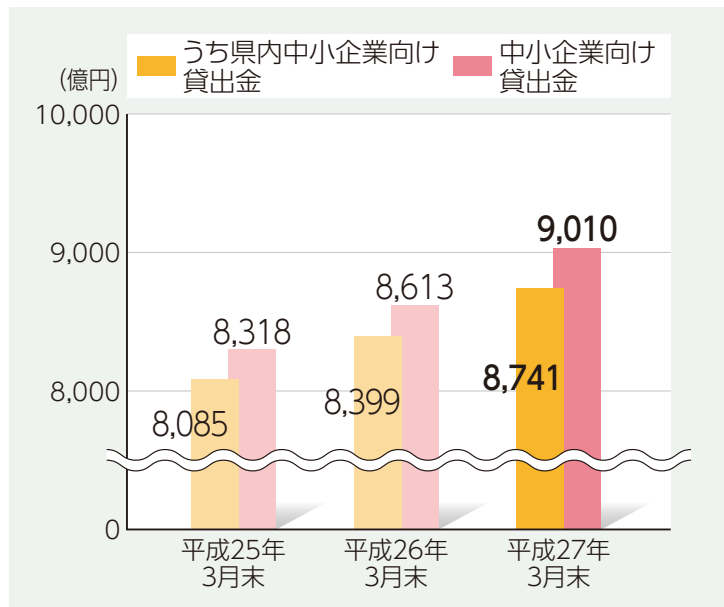
貸出金残高

貸出金残高は、地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えした結果、前期比1,003億円と大幅に増加し、1兆8,248億円となりました。



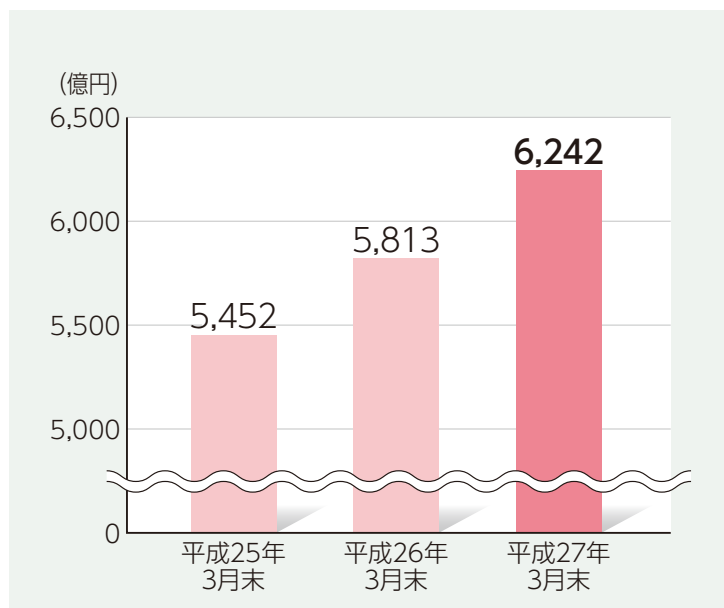
中小企業向け貸出金残高

中小企業向け貸出金残高は、前期比397億円増加し、9,010億円となりました。



住宅ローン残高

住宅ローン残高は、住宅販売会社との連携強化等により、前期比428億円増加し、6,242億円となりました。



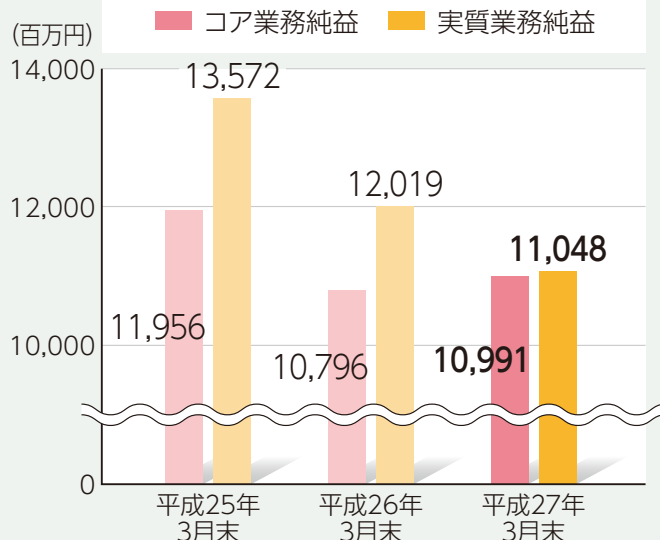
コア業務純益・実質業務純益

コア業務純益は、前期比1億94百万円増加し、109億91百万円となりました。

実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前の業務純益)は、経費の増加などから前期比9億70百万円減少し、110億48百万円となりました。

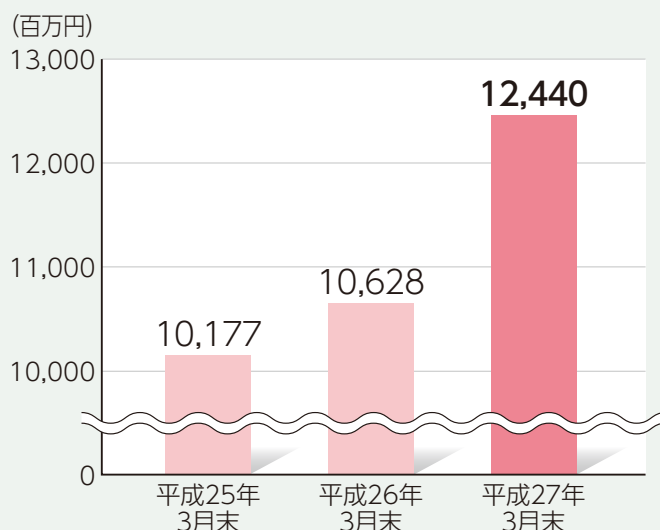
コア業務純益

$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} - \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券関係損益}$$



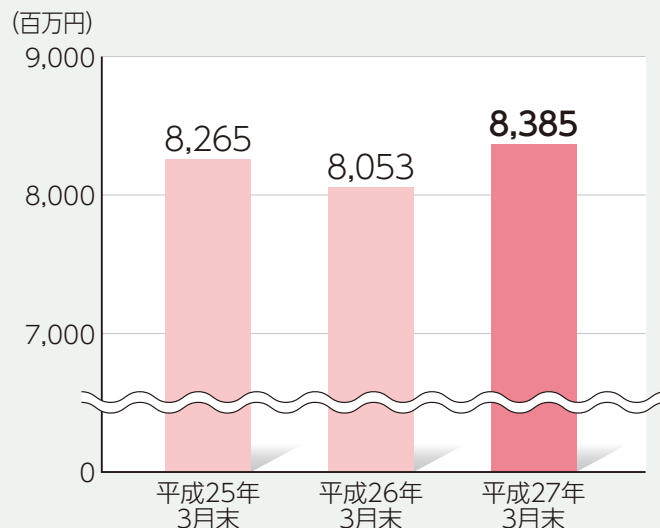
経常利益

経常利益は、前期比18億12百万円増加し、過去最高の124億40百万円となりました。



当期純利益

当期純利益は、前期比3億32百万円増加し、83億85百万円となりました。



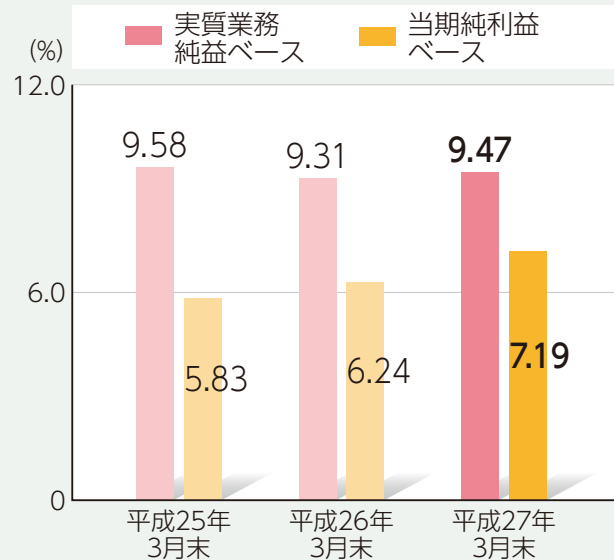
ROE(株主資本利益率)

実質業務純益ベースでは、前期比0.15ポイント上昇の9.47%、当期純利益ベースでは、前期比0.95ポイント上昇の7.19%となりました。

ROE(実質業務純益ベース、当期純利益ベース)

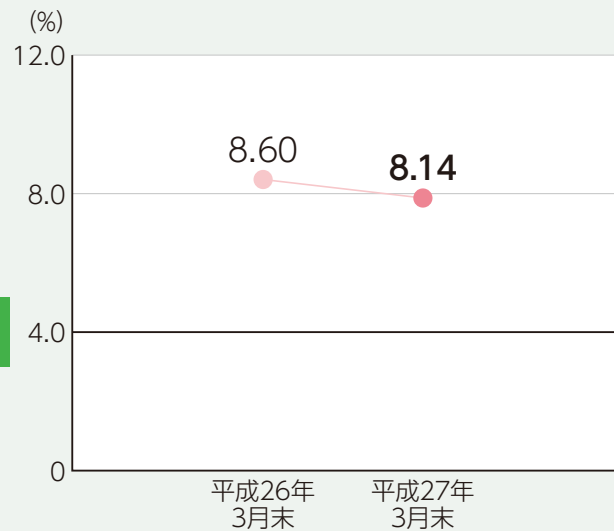
ROE (株主資本利益率) = $\frac{\text{実質業務純益(当期純利益)}}{\text{純資産の部合計(平残)}} \times 100$

値が大きいほど株主資本の「収益性」が高いことを示しています。



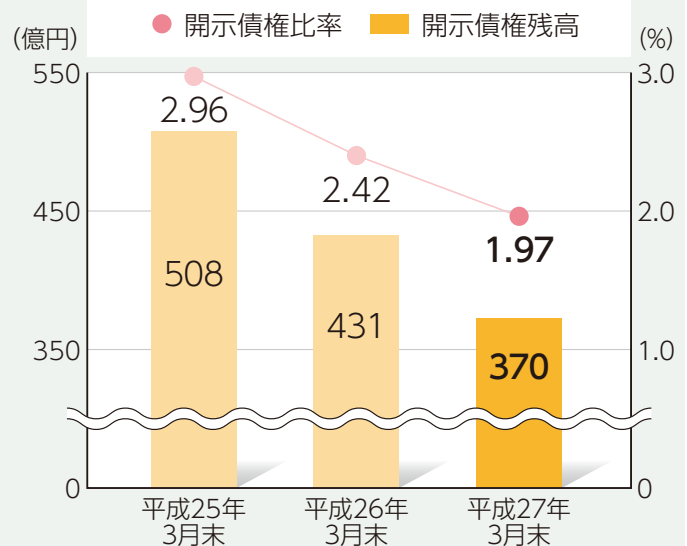
自己資本比率(バーゼルⅢ)

自己資本比率は、第一回第一種優先株式について平成26年9月12日に全株式を取得し、消却したことによる自己資本の額の減少(50億56百万円)等の結果、前期比0.46ポイント低下の8.14%となりました。



開示債権比率等(金融再生法基準)

お取引先企業とのリレーション強化、経営課題解決への支援強化に取り組んだ結果、金融再生法基準の開示債権比率は前期比0.45ポイント減少の1.97%、正常債権を除いた「開示債権」の当期末残高は、前期比60億円減少の370億円となりました。



地域密着型金融の推進に関する基本的な考え方

企業理念 地域とともに お客さまのために「親切」の心で

この企業理念の実践こそが、地域密着型金融の実現そのものであると考えております。地域の中小企業・個人事業主、個人のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えし、円滑な資金供給に努めるとともに、地域の中小企業等に対する経営支援や地域経済の活性化に積極的に貢献し、地域金融機関としての責務を果たしてまいります。

当行は、地域密着型金融の推進にあたり、①お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮、②地域の面的再生への積極的な参画、③地域や利用者に対する積極的な情報発信の取組みを、中長期的な視点に立ち、全行的取組みとして継続的に推進し、当行顧客基盤の拡大および収益力、財務健全性の向上に繋げてまいります。

数値目標の進捗状況(ご参考)

取組み項目	数値目標 (平成25年4月～28年3月)	実績 (平成25年4月～27年3月)	進捗率 (%)
創業・新事業支援融資	150件以上	63件	42%
営業斡旋、ビジネスマッチング等の数	300件以上	869件	289%
各種講演会、セミナーの開催数	50回以上	59回	118%
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資	融資実行件数 150件以上	融資実行件数 74件	49%
海外進出支援相談件数	30件以上	41件	136%
経営改善支援取組み率 ^(注1)	11%以上	11.2%	102%
経営改善支援先に対する経営改善計画策定先数	100先以上	111先	111%
経営改善支援先に対する債務者区分ランクアップ率 ^(注2)	10%以上	15.5%	155%
再生計画策定率 ^(注3)	10%以上	26.9%	269%
事業再生に向けた取組み先数 ^(注4)	30先以上	69先	230%
事業承継案件への関与数	100社以上	254先	254%
経営革新等支援機関対応件数	100件以上	100件	100%

(注1)経営改善支援取組み率=経営改善支援先(正常先除く)/期初債務者数(正常先除く)

(注2)経営改善先に対する債務者区分ランクアップ率=経営改善支援先のうち期初比債務者区分ランクアップ先/経営改善支援先数(正常先除く)

(注3)再生計画策定率=再生計画策定先数(正常先除く)/経営改善支援先数(正常先除く)

(注4)中小企業再生支援協議会支援決定、千葉中小企業再生ファンド活用、RCC企業再生スキーム活用、DES・DDSの活用、再生企業に対するエグジットファイナンス実行、外部コンサルティング会社活用等の先数

「金融円滑化に向けた取組み」平成26年11月

当行は、金融機能の提供を通じて地域の皆さまのお役に立つことが使命であるとの考えに基づき、従来より地域への円滑な資金供給やお客さまの経営支援等の地域密着型金融に積極的に取組んでまいりました。

「中小企業金融円滑化法」の期限到来後も、引続き地域金融機関としての業務の健全かつ適切な運営の確保に配慮しつつ、お客さまの事業活動の円滑な遂行およびこれを通じた雇用の安定並びに生活の安定を期し、もって地域社会のさらなる発展と地域経済活性化に貢献することを目的として、地域における金融の円滑化に対し、積極的に取組んでまいります。

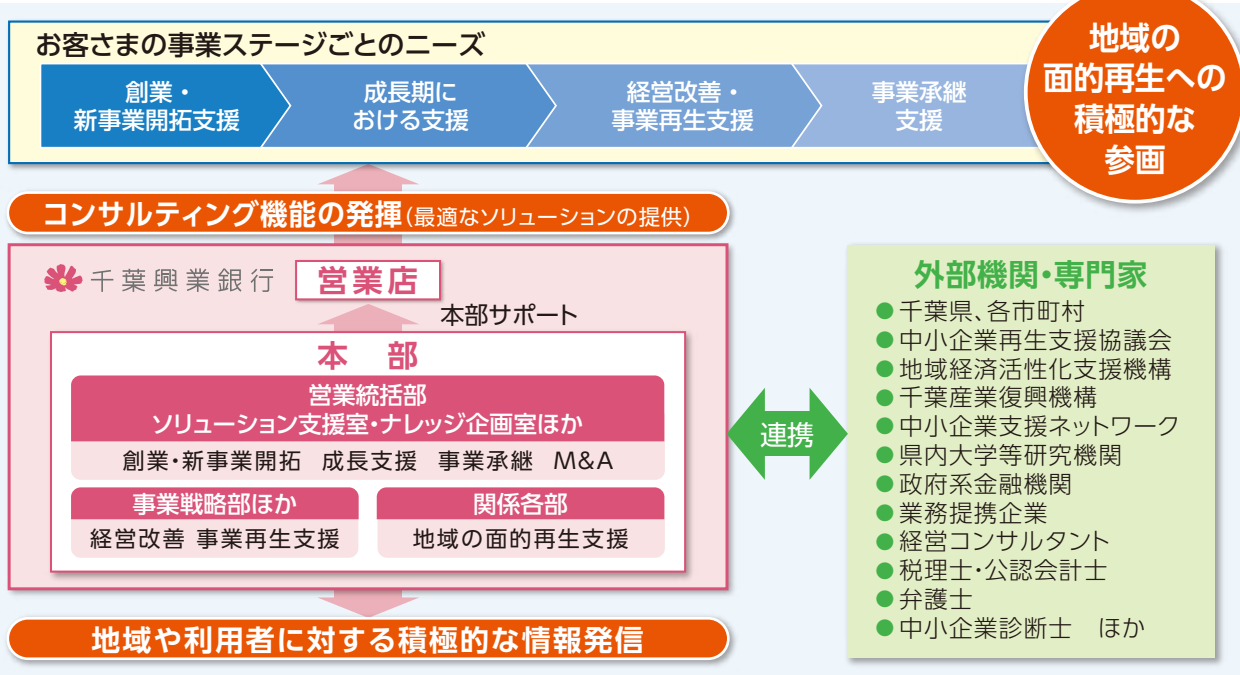
中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組み状況

中小企業の経営支援に関する取組み方針

当行は、地域の中小企業等お客さまの状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関等と十分連携を図りながら、円滑な資金供給に努めるとともに、お借入条件の変更等のご相談へ適切に対応してまいります。特に、地域金融機関として地域経済の活性化および地域における金融の円滑化等に向け、「地域密着型金融推進に関する基本方針」「金融円滑化に関する基本方針」に基づき、コンサルティング機能の発揮を通じ、中小企業をはじめとするお客さまの経営改善等に向けた取組みを積極的に支援してまいります。

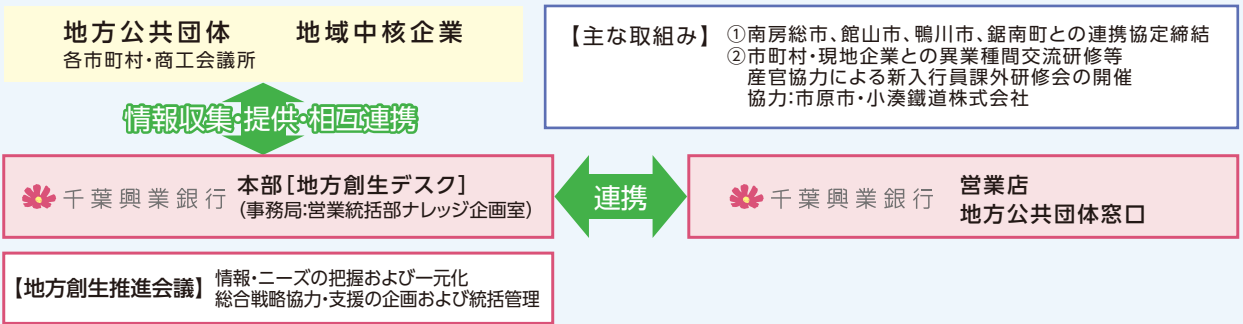
中小企業の経営支援に関する態勢整備

当行は、中小企業等の経営の改善および地域の活性化に向け、本部と営業店との協働や、外部機関・専門家の活用・連携により、中小企業等のお客さまの抱える経営課題に対し、適切なコンサルティング機能を発揮するよう態勢を整備しております。また、当行は、中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けております。



【地方創生】への取組み強化 平成26年11月「まち・ひと・しごと創生法」施行に伴い、当行では地域のさらなる発展に寄与するため、「地方創生」への取組みを充実させてまいります。

【「地方創生」推進に向けた行内体制整備】



医療・介護分野への支援

医療・介護事業者の多いエリアの担当店に医療推進リーダー21名を配置したほか、医療系コンサルティング企業や医療分野に強い税理士法人と提携するなど、お取引先に対するコンサルティング機能の発揮に努めております。

医療分野における人材育成にも力を入れており、「医療経営士」の資格取得に積極的に取り組み、県内地銀では初となる「医療経営士1級^(*)」合格者1名を含め、63名が有資格者となり、医療事業者の方からのご相談に対応しております。

(*)「医療経営士1級」とは、医療経営に関する高度な専門知識と実践思考(手法)を有し、理事長・病院長とともに経営幹部として意思決定をサポート、実践できる「医療経営士」の最上位に位置する人材として評価・認定されるものです。

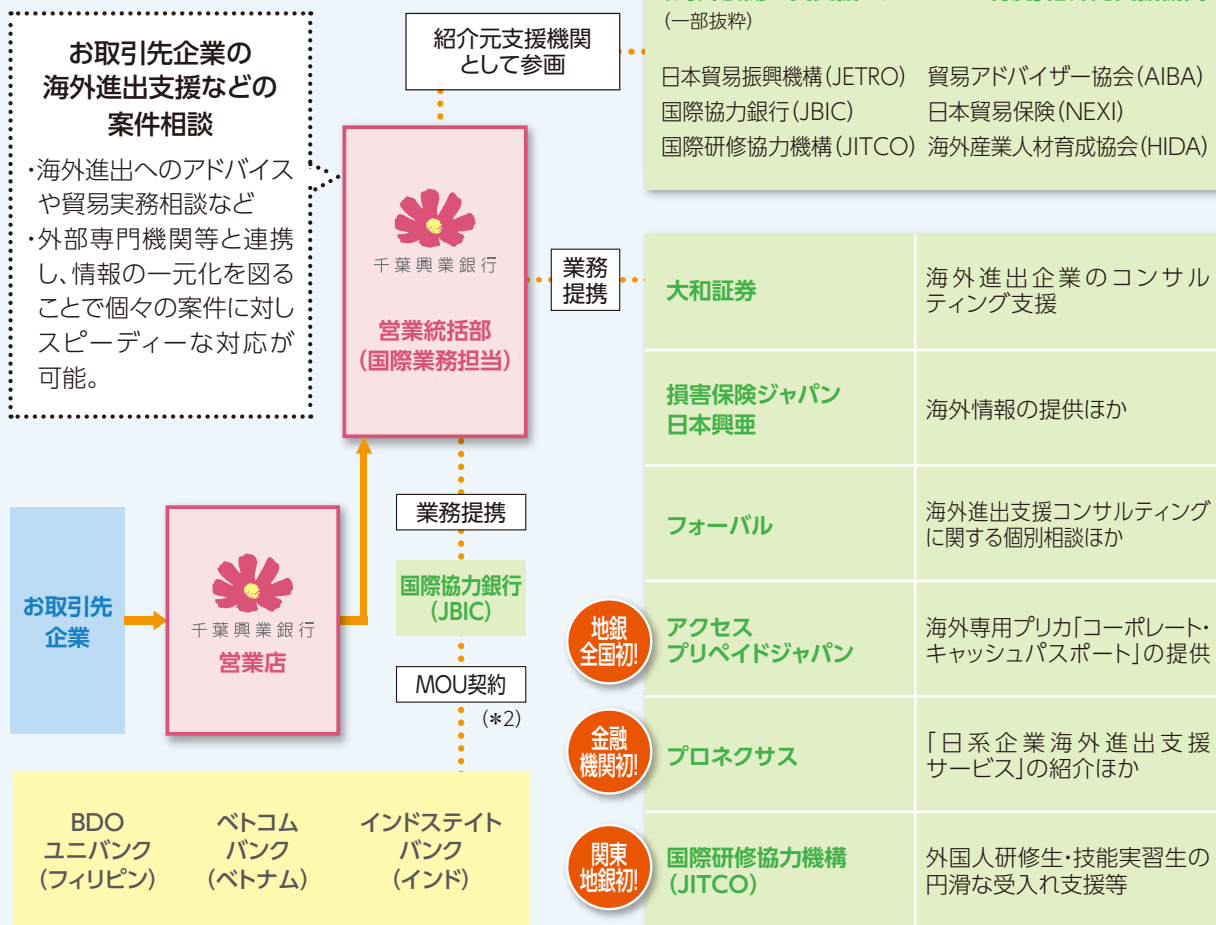
海外進出支援

当行では、経済成長著しい東南アジア諸国(ASEAN)への進出や国際化支援を積極的に展開しております。外部機関との連携等により、海外の投資環境に関する情報提供、海外事業展開や販路拡大を検討している企業の皆さまに向けて、専門家やコンサルタントの紹介、ビジネスセミナー等を開催しております。また、海外事業展開のためのご融資や債務保証などのご相談等にお応えできる体制を構築しております。

海外進出サポート体制を拡充!

お取引先企業の海外進出支援などの案件相談

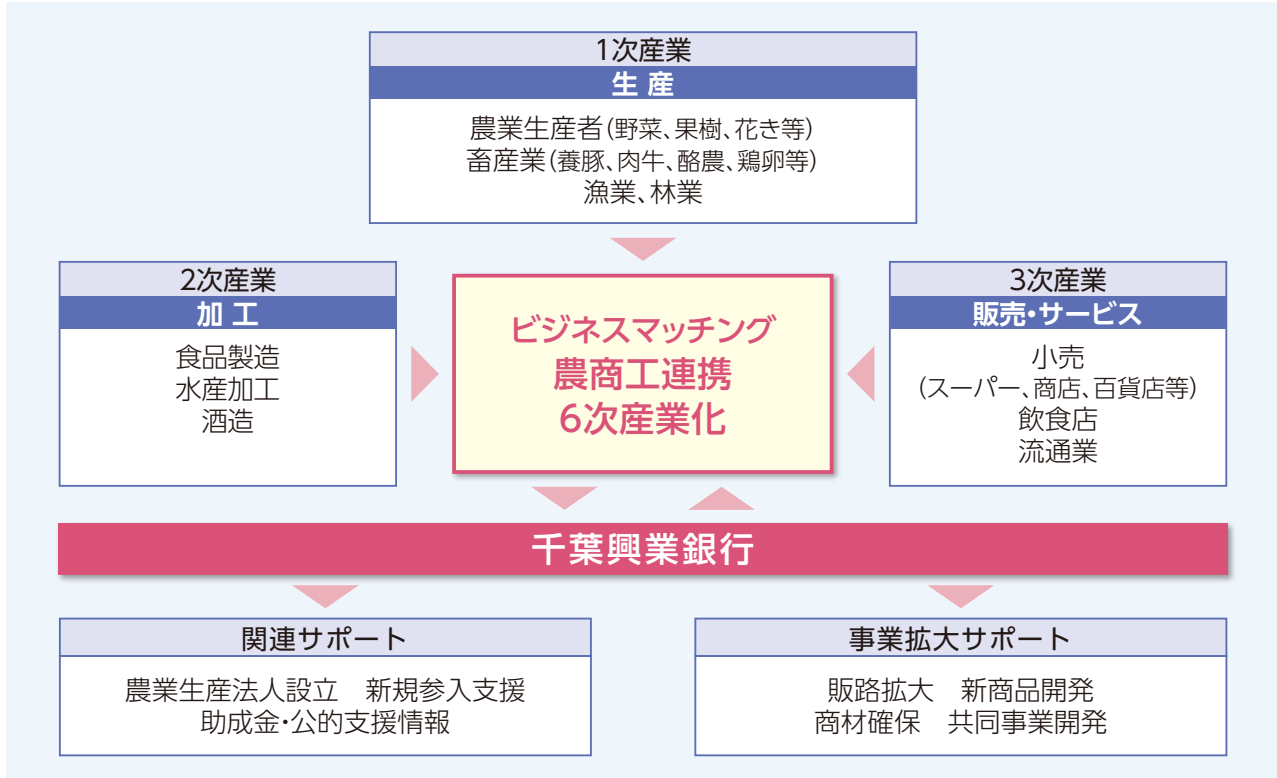
- 海外進出へのアドバイスや貿易実務相談など
- 外部専門機関等と連携し、情報の一元化を図ることで個々の案件に対しスピーディーな対応が可能。



(*2)「MOU契約」:Memorandum of Understanding(略称:MOU)中堅・中小企業の海外進出支援に関する覚書

アグリフードビジネスへの支援

千葉県的主要産業である「農業」については専門の担当者を営業統括部に配置し、公的助成を活用した新商品開発や販路開拓のご支援、農業法人の設立支援等、農商工連携によるアグリフードビジネスの活性化に向けた取組みを行っております。



事業承継支援

平成26年4月より「事業承継」担当を営業統括部内に配置、県内オーナー企業の事業承継・M&A対策に積極的に取り組んでおります。

また、公益社団法人千葉県産業振興センターとの共催による事業承継セミナーや、専門機関と連携した取組みも行っております。

「営業活動の効率性・生産性の向上」に向けた取組み

平成26年4月支店業務部内にBPR推進室を設置しました。当行では、BPR^(*)を業務改善の「要」と位置づけ、「千葉興業銀行のスタンダード」として、縦割りの体制から横断的な体制に変え、取引先課・業務課のあらゆる体制や行動の見直し、行員一人ひとりの生産性向上と行動や事務の効率化を実施しました。毎月1回各部のライン長が参加し、BPR推進部会を開催。この1年で寄せられた「声」は108件、解決した事案は28件、検討している事案は37件となり、これらによる事務の見直しや改善・改革による営業体力の捻出は1日当たり「約46名」分と多大な成果を挙げております。

これからも当行はBPRを当行の文化として根付かせ、生産的かつ、効率的な業務運営体制の構築に取組み、さらなる営業体力の捻出と「質」の高い営業活動をめざします。

(*)3) BPR: ビジネス・プロセス・リエンジニアリング。既存の業務内容や業務フロー等を見直し、再設計(リエンジニアリング)および最適化し、効率や生産性を向上させることを目指す経営コンセプト

お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮(中小企業の経営支援に関する取組状況)

お取引先企業の事業ステージの見極めと最適なソリューションの提供に努めております。

創業・新事業開拓を目指す企業に対する支援

対応方針

- ・公的な補助金や制度融資、企業育成ファンド等を活用し、事業立ち上げ時の資金需要へ積極的に応えております。
- ・産官学連携を活用し、企業の技術評価と製品化・商品化、販路開拓、人材確保等を支援しております。

平成25年4月～平成27年3月における取組み実績

- 1次産業と2次産業、3次産業とを結合した6次産業化事業体への投資や育成支援を目的とする『ちば農林漁業6次産業化ファンド』へ出資参加(25年5月)
- 創業・起業をサポートする『創業補助金』制度に関するご相談対応:43件(当行が認定支援機関として支援:23件、外部機関との連携:20件)
- 中小企業庁の中小企業ネットワーク強化事業「ミラサポ」を活用、当行取引先6社に対し専門家派遣を実施(新規事業計画等3件、ものづくり申請支援2件、海外展開支援1件)
- 聖徳大学学園祭に当行取引先を中心に13社が参加し「千産千商2014」を開催。
約10,000人の来場者があり、当行取引先の商品の対外PRや新商品のマーケティングに寄与(26年11月)

中小企業育成支援

千葉元気印企業大賞

平成7年度より、フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)との共催で、新技術、新製品開発、ユニーク経営など、活力溢れる経営で時代を先取りする中小企業・ベンチャー企業を広く表彰することを通じて地域企業の発展を支援しております。



農商工連携・新商品開発・販路開拓支援

千産千商2014

松戸市の聖徳大学にて、「がんばろう!千葉おいしい食べもの直売会『千産千商2014』」を開催いたしました。

当行が聖徳大学短期大学部と締結している、産学連携協定に基づく活動のひとつであり、同大学の学園祭にて実施したものです。

聖徳短大の学生と当行お取引先企業が協同で企画・開発した新商品販売のほか、お取引先企業13社が出展し、各社自慢の商品を販売、販路拡大に向けたPRを行いました。



成長段階にある企業に対する支援

対応方針

- ・ビジネスマッチングや技術開発支援による販路拡大支援、海外進出等の新たな事業展開に向けた情報の提供、事業拡大に必要な調達手段の多様化への対応等、積極的に支援しております。
- ・JETRO等の公的機関、地方公共団体や中小企業支援団体、他の金融機関等と連携し、企業が成長する過程で必要なサポートを行っております。

平成25年4月～平成27年3月における取組み実績

- 中堅・中小企業の海外進出サポート体制を強化するため、フィリピンの大手商業銀行「BDOユニバンク」との業務提携を開始(25年7月)
- ベトナムの大手商業銀行「ベトコムバンク」、インド商業銀行大手「インドステイトバンク」と業務提携(25年12月・26年1月)、中堅・中小企業の海外進出サポートを強化
- 業務提携したフィリピンBDOユニバンクより当行取引先のフィリピン現地法人に対し直接融資を可能とする、スタンバイクレジットを実行、中小企業の資金調達多様化を支援(26年1月)
- 中堅・中小企業の海外進出支援を目的として、経済産業省・外務省による海外展開一貫ファストパス制度へ参加(26年2月)
- 日本政策金融公庫千葉支店と連携した「ちば興銀・日本公庫連携融資『ウィズ』」の活用により、県内企業5社にご融資
- JETRO食品輸出商談会に参加。当行取引先10社が千葉市内ホテルでの海外バイヤーとの商談会に参加(26年3月)
- 中堅・中小企業の海外展開支援の一環として、(株)フォーバル(東証1部)と海外進出コンサルで業務提携。同社の強みであるASEAN4ヵ国(ベトナム、インドネシア、カンボジア、ミャンマー)への進出支援体制を強化(26年5月)
- ベトナム進出を検討している企業への情報提供として、ベトナム・ビジネスセミナーを開催。講師陣には、(株)フォーバル、国際協力銀行、ベトコムバンク、MasterCardグループ アクセスプリペイド社を招聘、45社が参加(26年8月)
- 県内企業の海外販路拡大支援の一環として、ジェトロ主催「ジェトロ食品輸出商談会in千葉2014」に協力し、取引先企業の商談会を誘致(26年8月)
- 業務提携先ベトコムバンクを取引先企業に紹介。ベトナム南部にできる日系商業施設に進出する現地法人に対し、経常口座や従業員給与口座作成を支援(26年8月)
- 中堅・中小企業の海外展開において「ひと」に関する課題へお応えする体制づくりとして国際研修協力機構と業務提携(26年10月)
- 業務提携した国際研修協力機構から講師を招き、外国人技能実習制度に関するセミナーを開催。当行取引先22社が参加(26年12月)
- 日本政策金融公庫横浜支店と連携した「ちば興銀・日本公庫連携融資『ウィズ』」の活用により、タイへの海外直接投資に係るご融資を実施(26年12月)
- 海外進出や事業承継など地元企業の経営課題に対応するため、中小企業基盤整備機構と業務提携・協力に関する覚書を締結(27年1月)
- 取引先企業の円安対策支援の一環として、為替デリバティブ商品を提供する(株)FPG証券と業務提携(27年1月)
- 「ちば興銀経営塾」創設10周年記念事業として、同塾の卒業生を中心に視察団を結成し、ベトナム投資環境調査を実施。当行取引先13社が参加(27年2月)
- 中堅・中小企業の海外展開支援の一環として(株)プロネクサス(東証1部)と海外進出コンサルで業務提携。台湾を中心にアジア各国への進出支援体制を強化(27年3月)

海外進出支援

「ベトナム・ビジネスセミナー」開催

海外進出・販路拡大を検討されているお客さまへの情報提供のひとつとして、経済成長著しい注目の“ベトナム”にスポットを当てた「ベトナム・ビジネスセミナー」を開催、多くのお取引先企業にご参加いただきました。



海外進出支援

ベトナム投資環境調査を実施 ～ちば興銀「経営塾」10周年記念事業～

ちば興銀「経営塾」10周年記念事業として、同塾の卒業生13名を中心に総勢16名の視察団を結成し、経済成長著しいベトナムの投資環境調査を実施しました。

首都ハノイでは当行が業務提携するベトナム銀行本店を訪問し、現地の金融事情や同行が提供する金融サービスを調査。ホーチミンでは参加者の関心が高い日系商業施設や工場団地の見学に加え、法人設立や投資ライセンス取得に関する具体的な内容まで調査しました。



「外国人技能実習セミナー」開催

公益財団法人国際研修協力機構から講師を招き、海外現地法人の社員育成に非常に有効な手段である技能実習・研修制度のご紹介に加え、外国人従業員に関する労務管理上の留意点や来日している外国人留学生の人材採用についてなど、“国際人材育成”に関する幅広い情報を解説、多くのお取引先企業にご参加いただきました。



経営改善・事業再生が必要な企業に対する支援

対応方針

- ・経営課題の把握と分析による取引先企業の事業持続可能性を踏まえた経営改善・事業再生等に対して積極的に取り組んでおります。
- ・経営改善・事業再生支援の実効性を向上させるため、行員のスキルアップに取り組んでおります。

平成25年4月～平成27年3月における取組み実績

- 経営改善支援先256先を中心に経営改善支援・事業再生支援へ積極的に取組み
 - ・「中小企業再生支援協議会」2次対応決定先:57社
 - ・「中小企業再生支援協議会」扱いDDSスキーム実行先:4先
 - ・経営改善計画策定先:111先
 - ・経営改善支援による債務者区分ランクアップ先:38先
 - ・認定支援機関申請先:37先(千葉県36先、東京都1先)
 - ・「産業復興機構」「東日本大震災事業者再生支援機構」買取り実施先:6先
 - ・経営改善計画策定(行内)研修開催:71名参加

事業承継が必要な企業に対する支援

対応方針

- ・事業承継問題は当該企業の存続のみならず、取引先との商流、従業員の雇用、地域への影響等も大きいことから、経営者へ積極的に関与しております。
- ・必要に応じて税理士や弁護士等の外部専門家と連携し、自社株評価や相続税試算等を行い、相続や自社株譲渡の対策、後継者の株式買取資金を支援しております。
- ・資産の承継以外にも、事業の見直し(第二創業)、ノンコア事業の切り離し、M&A、後継経営者の人材育成等、存続に必要な提案を積極的に行っております。

平成25年4月～平成27年3月における取組み実績

- 相続関連業務のサポート体制拡充のため、「株式会社山田エスクロー信託」(25年8月)、「株式会社朝日信託」(26年12月)との業務提携を開始
- 次世代経営者の育成支援として『ちば興銀経営塾』を運営(25年5月開講、第5期生30人参加)、中期経営計画策定講座など全15回の講座開催(25年6月～26年9月)
- 業務提携先の日本M&Aセンター仲介により、M&A案件2件成約
- ちば興銀経営塾5期生による台湾視察において、台湾行政院との意見交換や現地企業訪問を実施(26年5月)
- 事業承継解決策のひとつであるM&Aへの取組み強化を目的に、「株式会社AGSコンサルティング」、「株式会社FPG」、「山田ビジネスコンサルティング株式会社」、「山田FAS株式会社」との業務提携を開始
- 千葉県よろず支援拠点(公益財団法人千葉県産業振興センター)との共催セミナーを2回実施
- 事業承継に関する相談:254先(本部サポート実施案件)
- 相続に関する相談:256先(本部サポート実施案件)
- M&Aニーズ対応:180先(本部サポート実施案件)

次世代経営者育成支援への取組み

ちば興銀「経営塾」の運営

ちば興銀「経営塾」は、地元企業育成支援・後継経営者育成支援の取組みのひとつとして平成16年9月に設立されました。幅広い視点での経営を捉えていただくための視察会やセミナーを定期的で開催しております。

これまでに200名を超える塾生に学びの場を提供しており、平成27年5月からは第6期生が活動を開始しています。



県内地銀初!

「アクティベーション賞」受賞!

～日本M&Aセンター「第三回バンクオブザイヤー表彰式」～

平成27年6月、M&A業務の提携先である株式会社日本M&Aセンターより、「第三回バンクオブザイヤー表彰式」において、「アクティベーション賞」を受賞いたしました。

「バンクオブザイヤー表彰式」における県内地銀での受賞は当行が初となります。



地域の面的再生への積極的な参画 (地域の活性化に関する取組状況)

対応方針

- ・「医療・介護・福祉」や「農林水産」といった成長分野事業の育成を通して地域経済の活性化に繋がっております。
- ・地方公共団体や中小企業支援団体と連携し、地域情報の収集・蓄積と分析、ノウハウ・人材の提供を行っております。

平成25年4月～平成27年3月における取組み実績

- 平成25年9月2日発生の突風等による被災者に対する「災害復旧支援資金『頑張ろう!千葉』」ならびに「災害復旧支援ローン」の取扱い開始(25年9月)
- メガソーラー建設取組み支援・融資実行額4,452百万円(15件)
- 「北海道銀行」と連携した地元物産展を開催
 - ・千葉県の物産販売と観光PR(25年8月、札幌ドーム球場)
 - ・北海道物産展(25年9月、QVCマリンフィールド)
- JR東日本による地域再発見プロジェクト「上野駅地産品ショップ『のもの』」を共催、当行お取引先5社が千葉県物産品等の販売へ参加(25年7月)
- 次世代を担う子どもたちを対象とする金融教育・しごと体験イベント「夏休み体験隊『サマーキッズスクール2014』」を開催、県内小学生27名が参加(26年8月)
- インターンシップの受入れ。県内大学・短大生29名が参加(26年8月)
- 各営業店において職場見学の受入れ(県内小・中学生、高校生42名が来店・見学)
- 千葉県農林水産部と営業統括部ソリューション支援室とのアグリビジネス(農林・畜産・園芸・販路等)に関する勉強会を開催、施策提言を実施(25年9月～26年1月)
- 医療系コンサルティング企業(1社)および医療分野に強い税理士法人(1社)と新たにビジネスマッチング契約を締結、医療経営コンサルティングおよび医療承継への取組みを強化
- 取引先医療法人の相続・事業承継対策として、前理事長である実父から現理事長(息子)への医療法人出資持分贈与について、相続時精算課税制度を活用し、納税資金をファイナンス支援(26年3月)
- 医療・介護事業者の多いエリアの担当店に医療推進リーダー21名設置。コンサルティング機能発揮により、医療・介護関連で33件の新規取引を開始(26年9月)
- REVIC「地域ヘルスケア産業支援ファンド」へ出資。千葉県内のみならず医療・介護・ヘルスケア事業者への支援を強化(26年11月)
- 全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」千葉大会を千葉銀行と共同開催、県内高校生48名が参加(26年12月)
- 南房総市と包括連携協定(26年12月)、館山市と包括連携協定(27年2月)、鴨川市・鋸南町と連携協定(27年2月)締結。地域再生・活性化の取組みを積極的に支援。
- 千葉県内の環境変化(高齢化の進展、地域包括ケアシステム対応、医療の提供体制の変化等)を踏まえ、医療経営士試験合格に注力。平成26年度は、医療経営士1級に1名、3級に54名が合格。医療経営士合格者累計63名(27年3月)
- 医療推進リーダー向けに6回の外部講師を招聘しての勉強会を開催し、営業店における基礎知識レベルを向上させ、且つコンサルティング機能発揮により、医療・介護関連で上期は33件、下期は47件の新規取引を開始(27年3月)

「チーバくん」を活用した子育て応援事業へ協賛!

子育て支援の一環として、「千葉県安心こども基金」に対し寄付を行いました。当行とメットライフアリコ生命が共同で行う社会貢献活動であり、半年ごとに対象商品の販売件数に対して一定金額を寄付しております。

県内金融機関で初めて「チーバくん」を活用した子育て応援事業への協賛として千葉県から承認を受け、これまでの寄付金は、千葉県庁内の「赤ちゃん休憩室」設置などに活用されております。



地域活性化の取組み

マーくんバースデーナイト presented by ちば興銀

毎年行っているマッチデーとして、QVCマリンフィールドで「マーくんバースデーナイト」を開催しました。

当行は地元金融機関として、今後も千葉ロッテマリーンズを応援するとともに、千葉県の活性化に寄与するための活動を行っていきます。



夏休み体験隊「サマーキッズスクール2014」開催

県内の小学5・6年生を対象にQVCマリンフィールドにて毎年実施している金融教育・しごと体験イベントで、今回で8回目の開催となります。

千葉商科大学教授、伊藤宏一先生を講師として、「お金ってなに?」をテーマに、お金の意味や使い道などについて学んだ後、当日のマリーンズ戦のプログラムを販売する「しごと」体験により「お金としごと」についての理解を深めていただきました。



「エコノミクス甲子園」千葉大会の開催

次世代を担う高校生への金融経済教育の普及を図るため実施している、全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」の千葉大会(当行と千葉銀行の共催)を開催しました。

県内24チーム48名が参加し、渋谷教育学園幕張高等学校の2年生チームが見事全国大会の切符を手に入れました。

(後援:千葉県・千葉県教育委員会・千葉県金融広報委員会)



地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融推進の取組みについては、さまざまな機会を捉えて積極的な情報開示を行っております。本ディスクロージャー誌とあわせて当行ホームページをご覧ください。

女性の活躍に向けた取組み

当行では、女性の活躍促進に向けて、「ポジティブ・アクション」と「ワーク・ライフ・バランス」の取組みを積極的に進めております。

ポジティブ・アクション

管理職への登用
職域拡大

(営業店の融資事務・融資渉外業務、本部専門業務等)

ワーク・ライフ・バランス

行内規程の整備
復職支援プログラムの運用

(復職支援サイトの利用等による産休・育休中の情報発信、新商品・事務の改正点等の習得支援)

ライフステージに応じた商品サービスのご案内

当行は、「地域の お客さまの ベスト・コンサルタント」でありたいと考えます。就職・結婚・お子さまの誕生・マイホームの取得・退職後と、お客さまのライフステージにお応えする商品・サービスを提供します。

就職 はじめてのお取引に

「提携ATM」

当行ATMは365日年中無休で最長8時から21時までご利用いただけます。

また当行のキャッシュカードは、ちば興銀本支店のATMはもちろん、みずほ銀行など提携金融機関をはじめ、ゆうちょ銀行やコンビニエンスストアなど、全国でご利用いただけます。



セブン銀行のATM・イーネットATM・ローソンATMなら24時間ご利用できます！

「コスモクラブ」

ちば興銀ポイントサービス「コスモクラブ」は、当行とのお取引内容に応じて獲得したポイントによって、ATM・貸金庫の手数料や、預金の金利優遇、ローンの金利割引などの特典がございます。

個人のお客さまならどなたでもご入会可能で、入会金・年会費は無料です。



結婚・出産 将来にそなえた資産形成に

積立式定期預金「マイドリーム」

自動口座振替で着実に無理なく、コツコツ貯められ、3つの積立方式を自由に組み合わせてご利用いただけます。「マイドリーム」専用の「マリーンズ通帳」もご用意しております。



資産運用商品

さまざまなお客さまのニーズにお応えできるよう取扱商品を多数取り揃えております。

「投資信託商品」については、商品ラインナップの見直しをはかり、独立系運用会社の1銘柄を含む新規9銘柄と再販1銘柄の取扱いを開始し、8銘柄の販売を終了。新規取扱い商品はいずれもご好評をいただいております。

「生命保険商品」については、資産運用や相続税対策等、豊かなセカンドライフの実現にお役立ていただけるよう個人年金保険や終身保険の充実したラインナップを取り揃えております。

一時払個人年金保険1商品、一時払終身保険2商品、医療保険など平準払保険4商品の取扱いを新たに開始いたしました。

～ちば興銀は今年も千葉ロッテマリーンズを応援します！～

「マリーンズ応援団定期2015」

千葉ロッテマリーンズの戦績によりお預け入れいただいた定期預金の金利が優遇される「マリーンズ応援団定期」は、千葉ロッテマリーンズを応援する多くのお客さまをはじめ、毎回大変ご好評をいただいております。今年で15回目の取扱いとなります。

また、「マリーンズ応援団定期」をお申し込みいただいたお客さま先着15,000名さまに、当行オリジナル「マーくんビッグネームタグ」をプレゼントしています。

インターネットバンキングでお預入れの場合

お預入時に
+0.026%

初回お預入時点で、お預入時のスーパー定期(お預入金額が300万円以上の場合はスーパー定期300)の1年ものの店頭表示金利に、0.026%上乗せた金利を適用します。

*マーくんビッグネームタグのプレゼントはございません。

(お取扱期間:平成27年8月31日(月)まで)



※こちらのディスクロージャー誌に掲載している商品概要・詳細については、店頭のパフレット「商品概要説明書」または当行ホームページ(<http://www.chibakogyo-bank.co.jp/>)をご覧ください。

マイホーム取得・お子さまの教育 夢の実現のために

「ガン保障付住宅ローン」

「ガンと診断されたら住宅ローン残高が0円」となるガン特約に「奥さま保障」を新たに加えた充実の住宅ローンです。



**11の安心保障付住宅ローン
「ハートフル11」**

3大疾病保障をはじめ、5つの重度慢性疾患保障、入院保障、リビングニーズ特約、配偶者のガン保障がついた、11の安心保障付住宅ローンです。

「ちば興銀サポートローン」

当行の住宅ローンをご利用いただいているお客さまを対象として、ご用途（マイカー、リフォーム、教育、フリー）に応じた「ちば興銀サポートローン」をご用意しております。

コスモスクラブのポイントステージに応じて、ローンの金利割引などもございます。

セカンドライフ ゆとりある生活のために

「リバースモーゲージ」

当行と株式会社朝日信託が提携し、お客さまが充実したセカンドライフを実現するために必要な資金をご融資いたします。

当行がお客さまのご自宅を担保にご融資し、株式会社朝日信託は信託の受託者として信託不動産であるお客さまのご自宅の保全・管理を行います。



本商品の取扱いは、次の店舗となります。
取扱店舗:本店営業部・千葉支店・稲毛支店・船橋支店・勝田台支店・柏支店・松戸支店・市川支店・浦安支店・東京支店

**退職金専用プラン定期預金
「ハッピーステージ」**

退職後のマネープランはじっくり考えたい、でも普通預金のままではもったいない…そんな方にオススメの退職金専用定期預金です。

**～お預入金額に合わせて
年末ジャンボ宝くじをプレゼント!～**

お預入金額100万円につき5枚の「年末ジャンボ宝くじ」を3年間にわたり贈呈します。

大変ご好評をいただいております。今回お預入れいただくお客さまには、お預入れから約半年後に「年末ジャンボ宝くじ」のお楽しみをお届けします。

贈呈する宝くじは、当行にて保護預りとさせていただきます。お客さまには宝くじの現物ではなく、宝くじ番号を記載した「番号通知ハガキ」をご郵送します。

当せんされた場合、当せん金はお客さまの口座に自動振込となりますので、宝くじの紛失の心配がございません。

「ジャンボ宝くじ付定期預金」

(お取扱期間:平成27年8月31日(月)まで)



より便利で安全なちば興銀へ

ちば興銀ダイレクト(個人向けインターネットバンキング)

全面リニューアル!

「ちば興銀ダイレクト」を全面リニューアルいたしました。

新たに通帳を発行しない「WEB通帳」(通帳不発行口座)を導入したほか、外貨預金や積立式定期預金の取引が可能となり、投資信託取引がスマートフォン専用画面からできるようになるなど多くの機能サービスを追加しております。あわせて画面デザインも一新し、より見やすく操作性が向上しております。



さらに当日入金取引可能時間を拡大!

平成27年5月18日から、ちば興銀ダイレクトを利用して千葉興業銀行本支店の普通預金口座にお振込をされる場合、原則24時間・365日「当日入金」となるお取扱いを開始いたしました。

平日15時～24時、休日(土日・祝日および銀行休業日)のお振込が当日入金可能となります。(インターネットバンキングの休止日・休止時間を除く)

お取扱時間		0:00～8:00	8:00～15:00	15:00～24:00
平日	変更前	当日予約扱い(*)	当日扱い	翌営業日予約扱い
	変更後	当日扱い		
土日祝日 (銀行休業日)	変更前	翌営業日予約扱い		
	変更後	当日扱い		

(*)当日予約扱い:8時以降に振込処理をいたしますので入金は8時以降

セキュリティ強化

お客さまの大切な預金をお守りし、安心・安全にご利用いただくために、当行では金融犯罪防止のさまざまな対策を行っております。

① リスクベース認証(追加認証登録)の導入

お客さまがインターネットバンキングにログインされる際のアクセス環境を分析し、普段利用されているパソコン等以外をご利用と判断した場合などで、お客さま本人の利用であることを確認するために「秘密の質問」「秘密の答え」により追加で認証を行います。

② 振込限度額・税金・各種料金払込み限度額の引き下げ

ワンタイムパスワードのご利用がないお客さまの1日の振込限度額、税金・各種料金払込み限度額を300万円から50万円に引き下げます。(ワンタイムパスワードを新たに申請することで最大300万円までご利用可能です)

③ 取引通知メールの拡充

ログインした場合、登録のメールアドレスにログインした旨のメールを通知します。

「ワンタイムパスワード」とは

60秒ごとに変わる1回限りのパスワードでお客さまのスマートフォン・携帯電話だけに表示します。簡単操作でご利用可能。ご利用手数料は無料です。

※スマートフォン・携帯電話にワンタイムパスワードを生成するためのソフトウェア「トークン」のダウンロードが必要です。


※機能サービスの詳細については、当行ホームページ(「各種商品・サービス」⇒「ちば興銀ダイレクト」)をご参照ください。

WEBサービス

住宅ローン団信Web申込「クイック審査くん」

当行で取扱中の「ガン保障付住宅ローン」「11の安心保障付住宅ローン<ハートフル11>」をお申し込みいただく際、団体信用生命保険のお申し込み(事前査定を含む)が、ご自宅からお手続きいただけるようになりました。

インターネットの専用サイト「クイック審査くん」へアクセスいただくことで、お客さまはご来店が不要になり、告知書への記入等の手間と時間が削減できます。




ガン保障付住宅ローン

ガンと診断されたら
住宅ローン残高が **0円**


11の安心保障付住宅ローン
ハートフル11

ご検討中のお客さま



まずは当行
ホームページ
にアクセス!

「住宅ローン」▶「クイック審査くん」へ



「年金相談会」・「休日お客さま相談会」のWEB予約サービス

「年金相談会」、「休日お客さま相談会」のご予約がWEBにて可能となりました。
(電話受付も可能です。)

お近くのちば興銀各支店で、ご来店をお待ちしております。

当行
ホームページ
から
こちらを
クリック!



「年金相談会」(相談無料・予約制)	ちば興銀の各支店で公的年金のお受け取り等に関するご質問に、外部の社会保険労務士が個別相談でお応えします。
「休日お客さま相談会」(相談無料)	「平日は忙しくて…」というお客さまの声にお応えして、休日に住宅ローンや資産運用のご相談を承ります。

**お客さまにとって
より便利にインターネットをご利用いただくために、
今後もさらなる内容の充実を図ってまいります。**

さらにご利用いただきやすい店舗へ

真砂支店・移転開店

新店舗はJR京葉線検見川浜駅北口のイズミヤ検見川浜店1階にあり、今回の移転で真砂支店はインスタブランチ型の店舗になりました。

個別相談ブースや全自動貸金庫、多目的に利用可能な小型セミナールームを設置したほか、駐車場も共同利用で約300台が利用可能なため、より多くのお客さまにご利用いただきやすい店舗となりました。



船堀法人事務所・新設

当行初めての法人事務所を東京都江戸川区船堀に新設しました。

千葉県と近接する東京都東部(江戸川区・葛飾区・江東区等)は、当行が営業基盤とする千葉県と経済的・商流的なつながりが深く、この地域においても当行が持つコンサルティング機能を発揮し、多くの中小企業のお客さまの成長持続を支援するとともに、当行の営業基盤・顧客基盤の一層の拡大を図ってまいります。



六実支店・リニューアル

平成27年5月に新店舗で営業を開始いたしました。新店舗は旧店舗の隣地となります。

21時まで利用可能な全自動貸金庫(365日稼動)や、個別相談ブースなどを設けており、これまで以上にご利用いただきやすい店舗となりました。

8月中旬を目処に、駐車場を店舗前面に集約し、さらにお客さまの利便性向上を図ります。



「車いす」設置と「サービスケアサポーター」の配置

ご高齢のお客さまやお身体の不自由なお客さまにご利用いただくため、現在県内22店舗に車いすを設置しており、平成27年度上期にはさらに24店舗の設置を予定しております。

また、車いす設置店舗には、サービスケアサポーター講座^(*)を受講・修了したサービスケアサポーターが配置されております。

(*)「サービスケアサポーター講座」：一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会が実施する「高齢者等理解・体験・安全マネジメント研修」の略称



「普通救命講習」の実施

緊急事態に遭遇したとき、適切な応急手当ができるよう、その実現性を高めるために、全営業店約140名が「普通救命講習」を受講しております。

これからもご来店いただくお客さまが安心してご利用いただける銀行をめざして取組んでまいります。



「認知症サポーター」の全店への配置

全営業店の業務課行員・スタッフが、自治体を通じて派遣される講師のもと、認知症サポーター養成講座を受講しております。

認知症について正しく理解し、適切な対応を身につけ、認知症の方やご家族を見守り、支援するサポーターとして、全営業店に認知症サポーター953名を配置しております。



ATM物置台の全店設置

お客さまの利便性向上のため、全営業店にATM物置台を設置しました。

手荷物をお持ちのお客さまがATMをご利用される場合、ATMを円滑に操作いただけます。

また、手荷物を正面に置くことにより、置き忘れや盗難を防止する効果も期待されます。



当行はこれからもより多くのお客さまにご来店いただけるよう、
便利でやさしい店づくりをすすめてまいります。

CSRの取組み 地域社会・地域経済への貢献

ちば興銀コスモスコンサート



地域の皆さまにクラシック音楽や映画音楽などを間近で親しんでいただけるよう、そごう千葉店前JR連結口広場にて、ミニコンサートを22年連続で開催しております。

ちば興銀コスモスセミナー



「千葉県に関する知識・情報をお客さまと共有する」をコンセプトに無料公開講座を毎年開催しております。第17回は「幕末期下総の博徒たち」をテーマに開催し、76名のお客さまが受講されました。



社会奉仕活動



文化スポーツ活動

各種スポーツ大会・文化活動への貢献



当行と千葉県ゲートボール連盟との共催による「千葉興業銀行杯親善ゲートボール大会」を、25年連続で開催しております。平成26年11月開催の大会では、県内ゲートボール愛好家43チーム241名の方にご参加いただきました。

そのほか、千葉県体育協会や千葉県障がい者スポーツレクリエーション協会、千葉県文化振興財団等への協賛・協力も行っております。

「ちばアクアラインマラソン2014」に協賛



平成26年10月に行われた「ちばアクアラインマラソン2014」にオフィシャルスポンサーとして協賛いたしました。

また、オフィシャルボランティア団体として、行員・スタッフ100名が大会の運営をサポートしました。

環境美化活動の実施



春の県下一斉ゴミゼロ運動に行員・スタッフおよびその家族がボランティア参加しております。(全部室店参加総数約1,000名)。また、国道14号・357号沿線の12企業・団体で組織される「国道をきれいにする会」に参加し、毎月沿道の清掃を実施しております。

ちば興銀の森



塩害や松くい虫などの影響により壊滅状態にある匝瑳市新堀海岸県有林の再生を目指して、平成26年4月より「ちば興銀の森」活動を開始し、5年間で5,000本のクロマツ・マサキ・トベラ等の植栽と草刈などによる海岸保安林再生活動を展開しております。



環境への取組み



「小さな親切」運動の推進



当行は、33都道府県が参加する全国的組織「小さな親切」運動の千葉県本部として、県内の運動推進をお手伝いしております。

当行行員は全員「小さな親切」運動に会員登録しており、地域のボランティア活動や寄付・募金活動等に取組んでおります。

スポークライトの贈呈



当行と千葉日报社が共同で設立した「コスモス交通安全協力会」より、交通事故撲滅の願いをこめて、県内新中学1年生へスポークライト(自転車事故防止用反射板)を毎年贈呈しております。(21年間で延べ248,400個)

コーポレート・ガバナンスについて

基本的な考え方

当行は、企業活動の価値観の拠り所として、また活動を展開する上での判断基準として企業理念を定めております。企業理念である「地域とともに お客さまのために『親切』の心で」は、当行の存在意義、経営姿勢、行動規範を示したものであります。

この企業理念の実践と併せて企業倫理を確立するために千葉興業銀行行動憲章を制定し、銀行の内外に公表するとともに、役職員全員の行動基準と位置付けております。行動憲章は、「1.揺るぎない信頼の確立 2.質の高い金融サービスの提供 3.法令やルールの厳格な遵守 4.社会とのコミュニケーション 5.従業員の人権の尊重等 6.環境問題への取組み 7.社会貢献活動への取組み 8.反社会的勢力との関係遮断」の8項目からなっております。

この行動憲章の趣旨を踏まえ、コンプライアンス委員会、リスク統括部を設置し企業倫理の実践態勢、法令等遵守態勢を整備しております。また、経営方針や経営成績および財政状態等、企業情報のディスクロージャーやアカウントビリティ(説明義務)等の充実にも努めております。

意思決定、執行等に係る体制として、経営の最高意思決定および監督機関である取締役会、頭取・CEOを議長として経営に係る重要事項を審議し決定する経営会議、頭取からの権限委譲により副頭取・COOを委員長として業務執行に関する事項を審議する経営執行委員会、の3機関を置き、経営の透明性確保と経営の迅速化に重点を置いたガバナンス体制を構築しております。

千葉興業銀行行動憲章

① 揺るぎない信頼の確立

千葉興業銀行は、銀行の公共的使命の重みを常に認識し、健全な業務運営を通じて、地域社会やお客さまからの揺るぎない信頼を確立します。

② 質の高い金融サービスの提供

千葉興業銀行は、地域経済を支える金融機関として、創意と工夫を活かし、お客さまのニーズにお応えするとともに、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融サービスの提供を通じて、地域社会やお客さまの発展と成長に貢献します。

③ 法令やルールの厳格な遵守

千葉興業銀行は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

④ 社会とのコミュニケーション

千葉興業銀行は、経営情報等を積極的かつ公正に開示し、広く地域社会やお客さまとのコミュニケーションを図り、透明な経営を行います。

⑤ 従業員の人権の尊重等

千葉興業銀行は、役職員の人権と個性を尊重するとともに、安全で働きやすい職場環境づくりに努めます。

⑥ 環境問題への取組み

千葉興業銀行は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減の実践、環境保全に寄与する金融サービスの提供などにより、環境問題に積極的に取組みます。

⑦ 社会貢献活動への取組み

千葉興業銀行は、銀行が地域社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、地域とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取組みます。

⑧ 反社会的勢力との関係遮断

千葉興業銀行は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは断固として対決し、関係遮断を徹底します。

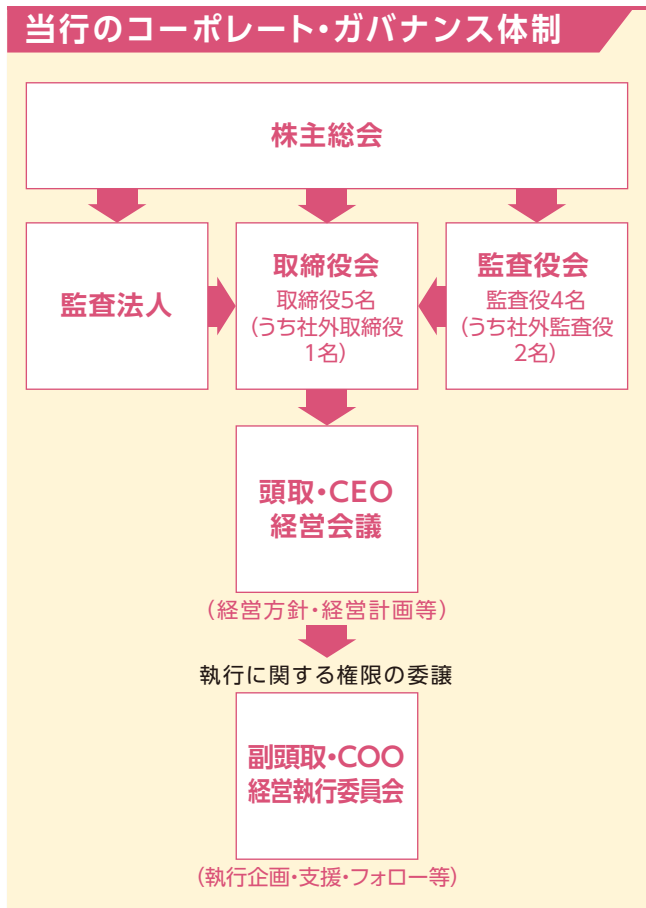
意思決定、業務執行等に係る体制

当行は、取締役会を経営の最高意思決定および監督機関とし、取締役会規程等に基づき、経営方針等の重要な業務執行の決定を行うとともに、業務の執行状況の報告を受け、その遂行状況の監督を行っております。取締役会には必ず監査役が出席し、必要に応じて意見を述べております。取締役会は5名（うち1名が社外取締役）で構成されております。また、監査役は、4名のうち半数の2名が社外監査役であります。

取締役会の下部組織として、頭取・CEOを議長に、取締役、監査役、案件を担当する執行役員および本部の部・室長を構成メンバーとする経営会議を置いており、銀行業務に関わる重要事項等を審議しております。具体的な執行に関わる企画等については、副頭取・COOと経営執行委員会に委ね、経営の効率化、執行のスピードアップを図っております。

また、弁護士や税理士等と顧問契約を締結しており、必要に応じて適宜、専門家の意見を参考にいたします。このように、十分な討議と意思疎通を図り、法令等を遵守した経営の意思決定が行える体制としております。

平成26年度中の経営会議開催回数は43回、経営執行委員会の開催回数は25回となっております。



内部監査および監査役監査等の体制

内部監査

内部監査については、監査部の業務監査担当（13名）が、本部・営業店および関連会社の内部管理態勢（コンプライアンス態勢、リスク管理態勢を含む）等の、適切性および有効性の検証、問題点の改善方法の提言を行っております。また、資産監査室（3名）が本部・営業店の自己査定・信用格付、償却・引き当ての正確性および適切性ならびに与信管理状況の検証を行っております。

監査役監査

株主の負託を受けた独立の機関として、4名の監査役（うち常勤監査役2名・非常勤（社外）監査役2名）が、監査役監査基準に則って、取締役が行う意思決定状況、法令等遵守、リスク管理、企業情報開示などを含む内部統制システムの構築・運用状況の監査、取締役会・経営会議等重要な会議への出席、諸会議議事録・稟議書類・各種報告書類等の閲覧、取締役および行員から受領した報告内容の検証、当行の業務および財産の状況に関する調査、営業店への往査等を行っております。

監査法人

監査法人は、新日本有限責任監査法人であります。会計監査を行った公認会計士は、菅原和信・加藤信彦であり、また補助者は15名（公認会計士3名、その他12名）となっております。新日本有限責任監査法人に対しましては、会計監査に加え、システム監査を依頼するなど外部監査機能の充実を図っております。

社外監査役・社外取締役

当行は、社外監査役を含めた監査役による監査体制が経営監視機能として有効であると判断し、監査役設置会社の形態を採用しております。なお、監査役4名中2名は大企業の経営者としての経験と見識を有する社外監査役を選任しており、適法性の監査に加え、取締役会における決定や業務執行にあたり、その経験や見識に基づいたアドバイスを受けることができる状況にあります。

また、取締役の業務執行に対する監督機能の強化を図り、経営の透明性をさらに向上させるとともに、社外有識者の知見を経営に活かすことを目的として、鋭意人選を進めた結果、社外取締役1名を選任しております。当行では引き続き、複数名の社外取締役の選任を視野に入れ、取組んでまいります。

内部統制システムに関する基本的な考え方

当行は、会社法に基づき内部統制システム構築の基本方針を定め、体制整備を図っております。

1 業務の適正を確保する体制

当行は、取締役および使用人の職務の執行が法令および定款に適合し、当行グループにおける業務の適正を確保するため、以下の9項目の体制整備を図っております。

(1) 当行の取締役・使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ・代表取締役を委員長とするコンプライアンス委員会を設置し、全行横断的なコンプライアンス態勢の整備および問題点の把握に努めております。
- ・コンプライアンスの基本方針、コンプライアンスの基本方針細則、コンプライアンス統括部署を定めコンプライアンスの推進を行っております。
- ・部署ごとにコンプライアンス管理者を設置し、コンプライアンスの遵守状況のチェックを実施しております。
- ・コンプライアンス活動の指針となるコンプライアンスマニュアルを整備するとともに、コンプライアンスプログラムを定め、コンプライアンス活動を具体的に実施しております。
- ・取締役会規程において、コンプライアンスに関する重要な事項を3ヶ月に1回以上取締役会に報告することを定めております。
- ・反社会的勢力への対応については、コンプライアンスの一環と位置づけ、統括部署をリスク統括部と定めるとともに、千葉興業銀行行動憲章、コンプライアンスマニュアル等の規程を制定し、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは断固として対決し、関係遮断を徹底しております。
- ・業務部門から独立した内部監査部門を監査部と定め、財務報告の信頼性を含む内部管理態勢の適切性および有効性を検証しております。
- ・法令等に違反する行為の早期発見および是正を目的として、内部通報制度「コンプライアンス・ホットライン」を設置しております。

(2) 当行の取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

- ・情報セキュリティポリシー等の情報管理関連規程類に従い、取締役の職務執行に関する情報を適切に保存・管理を行う体制を構築しております。
- ・取締役会議事録・資料、稟議書・報告書については重要情報として管理しております。
- ・株主や顧客に当行をご理解いただくため、当行の経営内容・方針等をよりわかりやすくお知らせすることを基本として、広報憲章を制定して広報・IR活動の充実を図っております。

(3) 当行の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- ・業務に内在する主要リスクに係る管理方針および管理規程を定めております。
- ・方針・規程に沿って適切にリスクを管理するため、リスクごとにリスク管理部署を設置するほか、統括部署および組織横断的なリスク管理委員会を設置しております。
- ・リスク管理部門は収益部門から分離させ、相互牽制機能が発揮できる体制を構築しております。
- ・当行の直面するあらゆる緊急事態によって、人命、当行の財産や社会的信用が失われるおそれがある場合に、通常業務を超えて事前・事後の緊急対策を実施しております。

(4) 当行の取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ・執行役員制度の導入と併せ、経営会議、経営執行委員会、各種委員会を設置し効率的な職務執行を確保できる体制を構築しております。
- ・取締役会は、経営計画を策定し、当行の業務に関する重要な事項を決定し、取締役および執行役員の職務の執行を監督しております。
- ・取締役会は職務分掌や職務権限を定め、効率的な運営を図るとともに相互に牽制する体制を構築しております。

(5) 当行並びにその親会社および子会社からなる企業集団における業務の適正を確保するための体制**【イ】当行の子会社の取締役等の職務の執行に係る事項の当行への報告に関する体制**

当行は、連結子会社については管理規程を定め、経営、コンプライアンス、各種リスクについて当行と同様の適正な業務運営を確保できる体制を構築するとともに、連結子会社に対し重要な事項または必要と認めた事項について協議・報告を求めることができます。

【ロ】当行の子会社の損失の危険の管理に関する規程その他の体制

当行は、連結子会社に対するリスク管理に当たっては、連結子会社がリスク管理体制を整備するための支援・指導を行うとともに、連結子会社に所在する各種リスクを法令等に抵触しない範囲で統合的に管理しております。

【ハ】当行の子会社の取締役等の職務の執行が効率的に行われていることを確保するための体制

当行は、連結子会社について職務分掌や職務権限を定める等、効率的な業務運営を確保できる体制を構築するとともに、各管理所管部署より、必要に応じて指導・支援を行っております。

【ニ】当行の子会社の取締役等および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ・当行は、連結子会社が適切なコンプライアンス体制を構築するよう、一元的に把握管理するため、連結子会社より、コンプライアンスの遵守状況等について定期的および必要に応じて都度、報告、事前協議を受けるものとし、また、連結子会社からの報告等に基づいて適切な対応を行っております。
- ・法令等に違反する行為の早期発見および是正を目的として、連結子会社は、各社が内部通報制度を設置しております。

【ホ】その他の当行並びにその親会社および子会社から成る企業集団における業務の適正を確保するための体制

- ・当行は株式会社みずほフィナンシャルグループの持分法適用関連会社であることから、同社がグループ統一の基準で定めた「子会社等経営管理規程」を遵守し、同子会社である株式会社みずほ銀行に重要事項の事前通知・報告を行い、同行から経営管理を受けております。
- ・当行は、リスク管理、コンプライアンス、内部監査について、株式会社みずほフィナンシャルグループが定めた基本方針に基づき株式会社みずほ銀行が定めた基本方針に則り、同行から管理を受けております。

(6) 当行の監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項

内規において監査役室を設置し、分掌業務を規定しております。

(7) 前号の使用人の当行の取締役からの独立性および当行の監査役の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項

- ・監査役は、監査の実効性確保の観点から、補助使用人の業務執行者からの独立性の確保に努めております。
- ・監査役室に属する使用人の人事異動・評価および監査役室の組織変更については、常勤監査役の同意事項としております。

(8) 当行の監査役への報告に関する体制

【イ】当行の取締役等および使用人が当行の監査役に報告するための体制

- ・ 取締役会等諸会議への監査役の出席、取締役宛稟議の監査役への回覧、内部監査結果の監査役への報告の他、「監査役報告規程」を制定し、重要な事項について監査役へすみやかに報告される体制を構築しております。
- ・ その他、会社に著しい損害を及ぼすおそれのある事項については、担当役員がすみやかに監査役へ報告を行っております。
- ・ なお、上記に拘わらず、監査役は必要に応じて、取締役および使用人に対して報告を求めることができます。

【ロ】当行の子会社の取締役等および使用人またはこれらの者から報告を受けた者が当行の監査役に報告するための体制

- ・ 当行は、連結子会社管理の統括部署として経営企画部関連事業室を設置し、連結子会社の管理状況を監査役に定期的または随時報告しております。
- ・ 連結子会社は、各社が内部通報制度を設置するとともに、通報内容については経営企画部関連事業室を経由して、当行の監査役に報告しております。

【ハ】前号の報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制

当行は、コンプライアンスの基本方針において、内部通報制度の利用に際しては、通報者のプライバシーを尊重することを定めるとともに、人事その他あらゆる面で不利な取扱いをすることを禁止しております。

【ニ】当行の監査役職務の執行について生ずる費用の前払または償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用または債務の処理に係る方針に関する事項

当行は、監査役会において監査役職務遂行上必要であると決議された費用等について、あらかじめ予算に計上するとともに、追加の費用等の発生に際しては、すみやかにこれを負担しております。

(9) その他当行の監査役監査が実効的に行われることを確保するための体制

- ・ 内部監査部門による報告・連携など監査役監査の実効性確保に資する措置を講じております。
- ・ 代表取締役は監査役と定期的に意見交換会を開催しております。
- ・ 監査役が経営会議等の重要会議に出席し意見を述べるのが可能な運営としております。

業務の有効性・効率性、財務諸表の信頼性、法令遵守といった内部統制の適切性および有効性を検証するため、監査部による営業店・本部・連結子会社の監査、監査役監査、外部監査等により監査機能の充実・強化を図っております。

2 リスク管理体制

当行は、リスク管理を経営の重要課題と位置付け、銀行業務に内在するリスクの所在、規模、質に応じた適切なリスク管理体制を構築のうえ、リスクを正確に把握し適切に管理することにより経営の健全性の維持・向上に努め、経営基盤をより強固なものとするをリスク管理の基本方針としております。主要なリスクについて、管理規程、所管部署を定め管理する体制とするとともに、各所管部署が管理しているリスクを統合的に管理する体制としてリスク統括部を設置する他、横断的な組織としてリスク管理委員会を設置するなど、リスク管理の実効性向上に向けた体制の強化等に取組んでおります。

3 コンプライアンス体制

銀行の持つ高い公共性、社会的責任の重さに対する認識のもと、コンプライアンスについては、経営の基本原則と位置付けております。コンプライアンス委員会を設置して組織横断的な議論を行う他、各部室店にはコンプライアンス責任者、コンプライアンス担当者を配置してコンプライアンスを推進しております。

これまで、コンプライアンスに係る諸規定の整備・充実、態勢の整備・強化を図ってまいりましたが、社会環境の変化に対応した法令等の制定・改正等について、その趣旨を十分理解し的確に対応すべく、研修の充実やコンプライアンス・プログラムの実施等により行内への周知徹底を図るなど、法令等遵守態勢のさらなる充実を図っております。

4 反社会的勢力排除に向けた基本的考え方およびその整備状況

当行は、企業活動遂行上の行動基準と位置付けている「千葉興業銀行行動憲章」の一項目に「反社会的勢力との関係遮断」を掲げ、「反社会的勢力に対する基本方針」をホームページに公表し、反社会的勢力との関係遮断を明確に示し、研修等を通じて基本的な考え方を行内に周知徹底しております。また、規程類、マニュアル類を整備し、反社会的勢力との具体的な対応要領をわかりやすく示すとともに、営業店・本部の連携、警察当局との連携により、反社会的勢力から接触があった場合にも、すみやかに対応策を協議し適切な対応ができる体制を構築しております。

反社会的勢力の定義がより明確化され、関係遮断に取組む姿勢が一層求められる中で、引き続き十分な行内態勢の構築・強化に取組んでまいります。

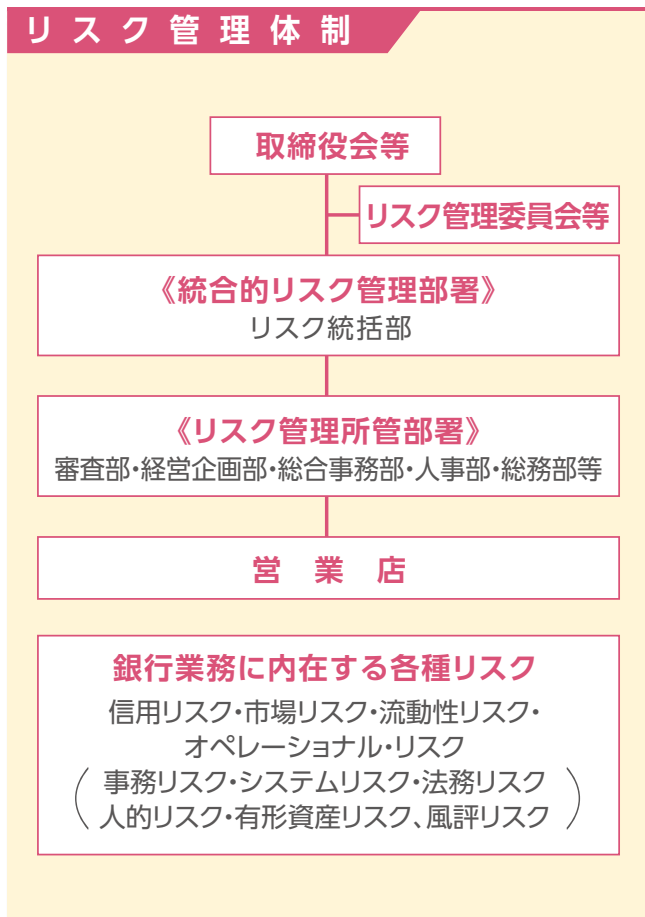
リスク管理体制

リスク管理の基本方針

当行は、リスク管理を経営の重要課題として位置付け、銀行業務に内在するリスクの所在、規模、質に応じた適切なリスク管理体制を構築のうえ、リスクを正確に把握し適切に管理することにより経営の健全性の維持・向上に努め、経営基盤をより強固なものとするを基本方針としております。

統合的リスク管理体制

当行はリスク管理の基本方針に沿って、適切にリスクを管理すべく、銀行業務に内在する主要なリスクについて、管理規程、所管部署を定め管理する体制とするとともに、各所管部署が管理しているリスクを統合的に管理する部署としてリスク統括部を設置する他、横断的な組織としてリスク管理委員会を設置しております。また、統合的リスク管理の一環として、当行が抱えるリスクを一定の方法でリスク量として計測し、自己資本等の経営体力と比較し過大にならないよう適切にコントロールしております。今後とも、リスク管理の実効性向上に向け、体制の強化等に取り組んでまいります。なお当行のリスク管理体制は下図のとおりです。



信用リスク管理体制

当行の最重要課題の一つとして、信用リスク管理体制の強化に努めております。具体的には営業推進部門から独立した審査部において管理する体制としております。お取引先の実態把握に基づく債務者格付や自己査定を定期的実施するとともに、融資に強い人材の育成、与信判断力のレベルアップを目的とした審査トレーニー、集合研修、臨店指導等を行っております。

一方、地域密着型金融の積極的な推進が、地域金融機関として重要であるとともに当行の貸出資産の健全性確保にも繋がるとの認識から、「コンサルティング機能の発揮」、お取引先への「経営改善支援」について、従来から積極的に取り組んでおります。さらに取引先企業との好循環実現に向け、平成26年4月に新たに「事業戦略部」を設置し、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

また、従来から取り組んでまいりましたデータの継続的な蓄積や融資統合管理システム（「格付・自己査定システム」・「電子稟議システム」等）等の活用に加え、与信情報の一元管理を目的に平成26年7月新たに「債権管理システム」を導入し、さらなる信用リスク管理の高度化にも取り組んでおります。

市場リスク管理体制

金利、株価等の変動による資産・負債価値の変動が経営に与える影響を十分認識し、管理体制の強化に努めております。具体的には市場部門（市場金融部）、事務管理部門（市場業務部）、リスク管理部門（リスク統括部）を組織的に分離するとともに、横断的な組織としてALM委員会を設置しております。市場リスクは金利ギャップやBPV法^(※)、VaR法^(※)等により計測し、ポジション限度、リスクリミット、損失限度等を設定し管理しております。一方、銀行全体の金利リスクはALM管理とし、ALM委員会において、計測されたリスク量、市場動向等の報告に基づき、必要な対応策を検討しております。

※BPV法（ベース・ポイント・バリュー）

金利等の変化に対する時価の変化額をリスクとして表す手法。例えば、10BPVといった場合、金利が10BPV（=0.1%）変化した場合の時価の変化額を示します。

※VaR法（バリュー・アット・リスク）

VaR法は過去のデータに基づく統計的手法により、一定期間・一定確率のもとで、保有ポートフォリオが被る可能性のある想定最大損失額（最大時価減少額）を計測する手法です。一定確率は片側99%確率を使用しています。

流動性リスク管理体制

経営の安全性を確保するうえで安定的な資金繰りを維持することの重要性を十分認識し、管理の強化に努めております。具体的には、資金ポジション状況等に応じた対応策を定め、資金繰り管理部門（市場金融部）において円貨・外貨一体の資金繰り管理を行うとともに、ALM委員会において経営環境、資金繰り状況、流動性確保状況等を勘案し、必要な対応策を検討しております。

オペレーショナル・リスク管理体制

オペレーショナル・リスクとは、内部プロセス（銀行業務の過程）・人（役職員、スタッフ・派遣社員を含む）・システムが不適切であることもしくは機能しないこと、または外的事象が生起することにより、有形無形の損失を被るリスクをいいます。

当行では、オペレーショナル・リスクを、①事務リスク、②システムリスク、③法務リスク、④人的リスク、⑤有形資産リスク、⑥風評リスク、に区分して管理しております。主要なオペレーショナル・リスクである事務リスク、システムリスクの管理体制は次のとおりです。

事務リスク管理体制

全ての業務に事務リスクが所在することおよび事務リスクを軽減することの重要性を十分認識し、管理体制の強化に努めております。具体的には、事務取扱要綱等事務規程、管理ツールを整備するとともに、各種研修や事務確認テストの実施、臨店事務指導・支援体制の強化により、事務規定の徹底と行員の事務水準の向上に努めております。また、人為的なミス、不正を排除し、かつ能率的に事務を処理するために、事務プロセスの改善、機械化、集中化に取り組んでおります。

システムリスク管理体制

銀行業務のIT化が進展するなか、コンピュータシステムやネットワークシステム等の故障・災害・誤処理・不正使用・破壊・漏洩・改竄等が経営に与える影響が極めて大きい点を考慮し、システムリスク管理について、その重要性を十分認識し、強化に努めております。当行では、設備面において、基幹系システムを最新の機能を備えた「地銀共同センター」で運営することにより国内遠隔地にバックアップセンターを確保し、あわせて回線や機器の二重化等の安全対策を講じ、大幅なシステムリスクの軽減を実現しております。運営面では当行および「地銀共同センター」において、システム障害発生時の対処方法や、事故や犯罪によるシステムの誤処理、不正利用などを防止するためのルール等を規定に定めて、適切なシステム運営とその体制整備を行っております。また、システムリスク管理体制については定期的に内部監査および第三者による外部監査を受け、体制の維持、強化を図っております。

事業等のリスク

当行および当行グループの事業その他（投資家の投資判断上重要と考えられる事項を含む）に関するリスク要因と考えられる主な事項は以下のとおりです。当行は、これらのリスク発生の可能性を認識したうえで、リスクの発生の回避およびリスクが発生した場合の対応について適切なリスク管理に努めております。

信用リスク

不良債権

国内および県内の景気の低迷、取引先の業況悪化、不動産価格の下落等による担保・保証価値の下落等によって、与信関係費用のさらなる計上等の追加的損失が発生する可能性があります。

貸倒引当金

当行では、資産の自己査定基準に基づき、適切な償却・引当を行っておりますが、実際の貸倒れによる損失が予想した貸倒引当金の額を超え、貸倒引当金が不十分となる可能性があります。また、担保価値の下落およびその他予期せぬ理由により、貸倒引当金の積増しを必要とする場合もあります。

権利行使の困難性

担保不動産価値の下落または不動産市場の流動性の欠如、および、有価証券価格の下落等の事情により、担保権を設定した不動産や有価証券の換金、または貸出先の保有するこれらの資産に対する強制執行が事実上できない可能性があります。

地域の経済動向に影響を受けるリスク

当行は、千葉県を主要な営業基盤としていることから、千葉県経済情勢の想定以上の悪化や同県を中心とした大規模災害等が発生した場合には、取引先の業況悪化や当行資産の毀損等により、当行の収益基盤の維持・拡大が困難となり、業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

市場リスク

価格変動リスク

当行は、市場性のある株式・債券等を保有しております。これら有価証券の価格下落により損失が発生し、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

金利リスク

資産と負債の金利または更改期間が異なるなか、予期せぬ金利変動等が発生した場合、利益が減少ないし損失が発生し、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

為替リスク

当行の業務は為替レート変動の影響を受けます。円高が進行した場合には、外貨建取引の円換算額が目減りすることになります。さらに、資産および負債の一部は外貨建で表示されており、外貨建の資産と負債の額が各通貨毎に同額で相殺されない場合、または適切にヘッジされていない場合には、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

流動性リスク

内外の経済情勢や市場環境の変化、当行の財務内容の悪化等の理由により、信用状態が悪化した場合には、必要な資金が確保できず資金繰りが悪化する場合や通常の取引よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされる可能性があります。

オペレーショナル・リスク

事務リスク

当行は、厳格な事務規定を定め、事務の厳正化および取扱商品の十分な説明等に努めておりますが、故意または過失等による事務ミスにより事故が発生し、損失を被る可能性があります。

システムリスク

当行は、「システムリスク管理規程」等を定め、システムリスクに対する体制整備を行うとともに、オンラインシステムに関しては、システム障害が発生した場合に備えて、コンピュータ機器・回線の二重化や危機管理に対する訓練を実施し、早期回復を行えるよう努めております。また大規模地震等の災害に備え、オンラインシステムのバックアップセンターも設置し、データの厳正な管理および大規模災害等不測の事態に備えたコンティンジェンシープランの整備等を実施しておりますが、システム機器の停止や誤作動、コンピュータの不正使用等の事態が発生した場合、業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

法務リスク

当行は、コンプライアンスを重要な経営課題として、各種法令が遵守されるように規定・体制の整備および教育研修に努めております。しかしながら、法令解釈の相違、法令手続きの不備、当行および役職員の法令違反行為等に起因して法令諸規則や契約内容を遵守できなかった場合には、罰則適用や損害賠償等により、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

人的リスク

当行の人事運営上の不公平・不公正・差別的行為により訴訟等が発生した場合、経済的な損失や社会的な信用の失墜により、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

有形資産リスク

災害、犯罪または資産管理の瑕疵等の結果、当行の有形資産が毀損したり当行の有形資産が顧客等に損傷を与えた場合、有形資産の再構築費用等の発生や、社会的信用の失墜等によって当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

風評リスク

当行は、預金者等お客さまや市場関係者からの信用を基礎としているため、事実に基づかない風説・風評が発生した場合、業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

財務上のリスク

繰延税金資産

繰延税金資産については、現行の会計基準に従い、将来における税負担額の減少を繰延税金資産として計上しております。繰延税金資産の計算は、将来の課税所得に関する予測・仮定に基づいており、実際の結果がかかる予測・仮定とは異なる可能性があります。また、法令の改正がなされ、

法人税率の引下げ等が行われた場合、あるいは繰延税金資産の一部または全部の回収ができないと判断された場合、当行の繰延税金資産は減額され、当行の業績や財政内容に悪影響を及ぼす他、自己資本比率低下につながる可能性もあります。

退職給付債務

退職給付費用および債務は、割引率等の数理計算上で設定される前提条件や年金資産の長期期待運用収益率に基づいて算出しております。実際の結果が株式相場並びに金利環境の急変等により前提条件と異なる場合、または前提条件が変更された場合、その影響額は累積され、将来にわたって定期的に認識されるため、一般的には将来期間において認識される費用および計上される債務に影響を及ぼします。その結果として、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

自己資本比率

当行は、海外営業拠点を有しておりませんので、国内基準にかかる連結自己資本比率および単体自己資本比率について、「銀行法第十四条の二の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(金融庁告示第19号)に定められている国内基準4%以上の水準を確保することが求められています。当行の自己資本比率が4%を下回った場合には、金融庁長官から、業務の全部または一部の停止等を含むさまざまな命令を受けることとなります。当行の自己資本比率に影響を与える主な要因は以下の通りであります。

- イ. 経済環境の悪化、債務者の信用力の悪化等による不良債権処理費用の増加およびリスクアセットの増加
- ロ. 有価証券の時価の下落に伴う減損の発生
- ハ. 自己資本比率の基準および算定方法の変更
- ニ. その他、本項に記載された各種リスクが顕在化した場合

その他のリスク

コンプライアンスリスク

当行は、コンプライアンスを重要な経営課題として全ての業務の基本に置き、規定・体制の整備および教育研修に努めておりますが、法令等遵守状況が不十分であった場合や将来的な法令等の変更により、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

情報漏洩リスク

当行は、多くの個人・法人のお客さまの情報を保有しております。これらの情報の管理については、情報管理に関する規定を定め、各種の教育研修を実施するなど厳正な情報管理に努めておりますが、コンピュータシステムへの内・外部からの不正侵入や事故等により、個人情報や経営情報が外部に漏洩した場合、お客さま情報等の漏洩・紛失・不正利用等が発生した場合には、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

金融犯罪にかかるリスク

当行では、金融犯罪防止への各種対策を実施しておりますが、高度化する金融犯罪の発生により、被害に遭われたお客さまに対し多額の補償を行う場合、並びに未然防止の対策に多額の費用が必要となる場合には、当行の経費負担が増大し、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

業務委託リスク

当行の業務委託先において、当行が委託した業務に関し、事務事故、システム障害、情報漏洩の事故が発生した場合、社会的信用の失墜等によって当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

格付低下のリスク

当行は、外部格付機関より格付を取得しておりますが、外部格付機関が格付を引下げた場合、当行の資金調達コストの上昇や資金調達の困難化、市場取引における条件の悪化や費用の増加等が発生する可能性があります。

業務範囲拡大に伴うリスク

当行は、規制緩和により新しい分野へ業務範囲を広げており、新たな業務等に伴って発生するさまざまなリスクについても適切に管理する体制を整備しております。しかし

ながら、想定を超えるリスクの顕在化等により、当行の業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

競争

当行が営業基盤とする千葉県は首都圏に位置する有望なマーケットであり、他の金融機関も積極的に営業活動を展開しています。また、規制緩和等により他業種から金融業への参入が可能となり、金融業界の競争が激化するおそれがあります。こうした競争的な環境において、当行が競争に十分に対応することができない場合、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

法律や規制の改正に伴うリスク

当行は、法律、規則、会計制度、実務慣行等に従って業務を遂行しております。これらの法令諸規制は、将来において新設・変更・廃止される可能性があり、その内容によっては業務遂行や業績等に悪影響を及ぼす可能性があります。

自然災害等のリスク

地震や風水害等の自然災害、犯罪等により、当行の有形資産等が毀損することなどで、事業活動に支障が生じ、当行の業績等に悪影響が及ぶ可能性があります。また、貸出先が被害を受けたり、不動産価格の低下による担保価値の下落の影響を受けることにより、当行の業績や財務内容に悪影響を及ぼす可能性があります。

「大規模災害時における相互支援協定」を締結

平成27年5月、地銀共同センター参加行ならびに地銀共同センターを運営する株式会社NTTデータと「大規模災害発生時における相互支援協定」を締結しました。大規模災害が発生した場合には、参加行とNTTデータが相互に協力し、被災した参加行の金融機能維持と早期復旧に向けて取組んでまいります。



地銀共同センター参加行
(平成27年5月現在、利用開始順)

京都銀行、千葉興業銀行、岩手銀行、池田泉州銀行、愛知銀行、福井銀行、青森銀行、北越銀行、秋田銀行、四国銀行、足利銀行、鳥取銀行、西日本シティ銀行、大分銀行

コンプライアンス態勢の概要

当行は、銀行の持つ高い公共性、社会的責任の重みを常に認識し、コンプライアンスを「役員および行員が法令・諸規則を遵守し、社会的規範にもとることのない誠実かつ公正な企業活動を実践すること」と考えております。そして、コンプライアンスの徹底を経営の基本原則として位置付け、「コンプライアンスの基本方針」に則ったコンプライアンス態勢を確立しております。

コンプライアンスの運営体制

当行では、取締役会において、コンプライアンスに関する基本方針および遵守基準等の重要事項について決議し、コンプライアンス委員会(委員長:代表取締役)は、取締役会直轄の諮問機関として、答申・提言によりコンプライアンス態勢の充実を図る役割を担い、組織横断的な見地から重要

事項の審議等を行っております。コンプライアンス担当役員の下に、コンプライアンスの企画・推進を行うコンプライアンス統括部署(リスク統括部内)を設け、各部室店では、コンプライアンス責任者が、コンプライアンスに関する教育・指導等を行うとともに、コンプライアンス担当者は法令遵守状況のチェックを行う等、責任者の補佐を行う運営体制としております。

また、コンプライアンス上の問題について行員等が直接通報・相談できるように、コンプライアンス統括部署および銀行外部の弁護士を通報窓口としたコンプライアンス・ホットラインを設けております。

当行グループのコンプライアンス管理については、コンプライアンス遵守状況を報告等により把握し、必要に応じて適切な対応を行っております。

コンプライアンス活動

当行では、「千葉興業銀行企業理念」および倫理面での具体的な行動基準を示した「行員行動規範」、その他遵守すべき法令・諸規則および実践すべきコンプライアンス活動を明示する等、具体的なコンプライアンスの遵守基準手引書としてコンプライアンスマニュアルを役職員一人ひとりに配付し、コンプライアンス研修等により周知徹底を図っております。

コンプライアンスに関連する体制整備や研修、モニタリングなどを実施するための具体的な当行全体での実施計画として「コンプライアンス・プログラム」を経営

年度ごとに策定し、各部室店単位においても「コンプライアンス・プログラム」を半期ごとに策定しております。

お客様の個人情報の保護に関しては、個人情報保護法や金融庁ガイドラインを踏まえた各種安全管理措置を実施し、情報管理態勢を整備しております。また、全従業員を対象とした情報管理研修を毎年行い、情報取扱ルールの徹底を図っております。

当行では、今後も社会環境の変化に対応した法令等の制定・改正等について、その趣旨を十分理解し的確に対応すべく、行内への周知徹底を図り、コンプライアンス態勢をさらに充実させてまいります。

お客様保護等管理態勢の概要

当行では、地域のお客さまからの信頼・ご期待にお応えしていくためには、お客さまの視点から業務の適切性を確保するとともに利便性の向上を図っていくことが大変重要であると考え、「お客様保護等管理の基本方針」を定め、「商品等説明管理」「お客様サービス管理」「お客様情報管理」「外部委託管理」「利益相反管理」の5分野を中心とした顧客保護への取組みを行っております。これらについては、経営陣および関係部署の長を委員とする「お客様保護等管理委員会」を原則四半期ごとに開催し、関係部署が年度ごとに策定する実践計画の進捗状況をフォローするとともに、各分野の現状・課題・改善策等について審議を行っております。

「商品等説明管理」の分野においては、お客さまに対して商品・サービスの説明および情報提供を適切かつ十分に行っていくために、各種マニュアルの整備や教育指導体制の強化を図っております。

「お客様サービス管理」の分野においては、お客さまからのお問い合わせ、ご相談、ご要望等に適切かつ十分にお応えしていくために、営業店から本部へお客さまの声を報告する体制を強化するとともに、行内における対応状況の管理を行っております。また、CSへの取組み強化を図るため「お客様保護等管理委員会」の分科会として「お客様サービス管理分科

会」を設置し、組織横断的にCSを推進しております。

「お客様情報管理」の分野においては、お客さま情報の漏洩を適切に防止するために、「コンプライアンス・プログラム」における情報管理への取組強化、コンピュータシステムに関連する各種対応、研修による情報取扱ルールの徹底等を行っております。

「外部委託管理」の分野においては、当行が外部に委託している業務に関するお客さまへの対応が適切に行われるために、委託業務の状況を定期的かつ必要に応じて随時確認する運営としております。

「利益相反管理」の分野においては、当行グループ等との取引に起因して、お客さまの利益が不当に害されることがないように、あらかじめ利益相反のおそれのある取引の特定・類型化を行い、利益相反管理責任者を設置し、当行グループの利益相反管理の状況を一元的に把握・管理する体制としております。

また、当行は金融円滑化に向けた取組みを推進するため、金融円滑化管理態勢を構築しておりますが、その取組みにおいては、お客さまの視点に立った適正な対応が必要であることから、お客様保護等管理態勢とも相互に連携し取組んでまいります。

今後も組織横断的な取組みのもと、お客様保護の一層の向上に努めてまいります。

金融ADR制度

金融ADR制度とは、裁判外紛争解決手続き(Alternative Dispute Resolution)の略称で、訴訟に代わる、あっせん・調停・仲裁などの当事者の合意に基づく紛争の解決方法です。

ADRにはさまざまな制度・枠組みがありますが、訴訟とは異なり、一般的に事案の性質や当事者の事情等に応じた迅速・簡易・柔軟な紛争解決を図る制度で、お客さまからの苦情や紛争解決の申立てにより、公正中立な立場で解決のための取組みを行います。

当行が契約している指定紛争解決機関：一般社団法人全国銀行協会

連絡先 **「全国銀行協会相談室」**

電話番号 **0570-017109** または **03-5252-3772**

受付時間 **9:00～17:00(土・日・祝日および銀行の休業日を除きます)**

株主・投資家の皆さまへ

当行は株主、投資家の皆さまやお取引先の皆さま等に対して、積極的に情報を開示し、財務状況や経営方針等の説明を実施しております。

これからも積極的なIR活動を通じて、当行をよりよくご理解いただくための活動を行ってまいります。

個人投資家向け説明会の開催

新たな株主を増やし、当行株主の裾野を広げることを目的に、個人投資家向けの会社説明会を行いました。

当日は青柳頭取自らが当行の財務状況や経営戦略など、投資判断に必要な情報を説明し、参加された多くの方から、高い評価をいただきました。

また、説明会におけるプレゼンテーションの様様(映像)をWEBサイトで公開するなどし、投資家の皆さま、お取引先の皆さまに広く当行の企業情報を提供しております。



電磁的方法による議決権の行使

個人の一般投資家の皆さまには、みずほ信託銀行が提供する議決権行使専用のWEBサイトにて、議決権の電子行使ができるようになりました。

機関投資家の皆さまには、株式会社ICJが提供する議決権プラットフォームにて、議決権行使が可能となっております。

格付け

当行は、中立的な第三者による評価を取得し公表することで、投資家の皆さまやお取引先の皆さまに財務内容の健全性や収益性などについてご理解いただくため、平成18年10月に株式会社日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付^(※1)を取得し公表しております。

格付け

「A- (シングルAマイナス)」
【1ノッチ引き上げ】

格付け見通し

「安定的」
【据え置き】

(格付けの公表:平成26年8月28日)

(※1)長期発行体格付:債務者(発行体)の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。



利益配分に関する基本方針

当行は、銀行業としての公共性に鑑み、健全経営を確保するため内部留保の充実を図るとともに、安定的な配当に努めていくことを基本方針としております。

普通株式の配当

当期の普通株式の配当につきましては、1株当たり3円の配当を行いました。

優先株式の配当

当期の優先株式の配当につきましては、所定の配当を行いました。

株主優待制度の拡充

日頃のご支援に感謝の意をこめて、ご優待制度の拡充に努めております。

平成27年3月31日現在で、千葉興業銀行の株式を100株以上所有されている個人・法人の株主さまを対象に「株主優待定期預金」の制度を引続きお取扱いしております。「さわやかハロー24」^(※2)ともども、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

(※2)「さわやかハロー24」:当行の株主さまに無料で、健康や医療に関するご相談をベテランの医師などが電話でお受けするサービスです。健康・医療相談のほか、夜間・休日診療の医療機関ご案内、医療機関情報のご提供、介護などシルバー情報のご提供についてご利用いただけます。

支配株主等に関する事項について

当行のその他の関係会社である株式会社みずほフィナンシャルグループについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりです。

■親会社、支配株主(親会社を除く。)またはその他の関係会社の商号等 (平成27年3月31日現在)

名 称	株式会社みずほフィナンシャルグループ	
属 性	その他の関係会社	
議決権所有割合(%)	直接所有分	0.00
	合算対象分	20.89
	計	20.89
発行する株券が上場されている 金融商品取引所等	株式会社東京証券取引所市場第一部 株式会社大阪証券取引所市場第一部 ニューヨーク証券取引所(米国)	

■親会社等の企業グループにおける当行の位置付け、当行と親会社等との関係

当行は、株式会社みずほフィナンシャルグループの持分法適用関連会社であります。同社グループは、平成27年3月31日現在で議決権数105,560個(議決権所有割合:20.89%)を所有しております。

当行は同社グループより、業務管理、新商品・サービスの開発などに関する各種ノウハウを吸収し、当行の業務に反映させることで、他の地域金融機関に一步先んじた戦略施策を展開し、地域のお客さまのニーズにお応えしております。なお、株式会社みずほフィナンシャルグループの子会社である株式会社みずほ銀行との間では、経営コンサルティング業務委託契約を締結しております。

また、当行からの要請により、本部企画部門強化の目的で、株式会社みずほ銀行からの出向者が本部主要部署に在籍しております。

当行の経営方針や経営戦略、並びにこれらに基づく各種施策等については、一定のルールに則り同社グループに対し報告を行っておりますが、これらの経営方針・戦略施策等の企画・立案から機関決定にいたるまで、当社内において十分な討議と意思疎通に基づき法令を遵守した意思決定を行う体制をとっており、同社グループからの独立性を確保しております。

■支配株主との取引に関する事項

支配株主等との取引に関しまして、記載すべき重要なものはありません。

■支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

支配株主を有していないため、該当ございません。

役員

(平成27年6月30日現在)



前左から	取締役 戸谷 久子	専務取締役 専務執行役員 星野 智史	取締役頭取 CEO 青柳 俊一	取締役副頭取 COO 梅村 星児	常務取締役 常務執行役員 岡本 繁雄
------	--------------	--------------------------	-----------------------	------------------------	--------------------------

後列中央	常務執行役員	加藤 重人	執行役員 (本店営業部長)	尾地 隆一郎
後列右から3人目	常務執行役員	立野 嘉明	執行役員 (営業統括部長)	大庭 正和
後列左から3人目	常務執行役員	伊藤 広成	執行役員 (市場金融部長)	戸田 恭央
後列右から2人目	常勤監査役	稲葉 保実	執行役員 (千葉支店長)	池田 成樹
後列左から2人目	常勤監査役	松井 一登	執行役員 (リスク統括部長)	横山 均
後列右から1人目	監査役	鈴木 伸弥	執行役員 (経営企画部長)	梅田 仁司
後列左から1人目	監査役	五日市 喬弘	執行役員 (船橋支店長)	下間 章雄
			執行役員 (支店業務部長)	白井 克己

(注) 取締役戸谷久子氏、監査役鈴木伸弥氏および五日市喬弘氏は、東京証券取引所有価証券上場規程第436条の2にいう独立役員であります。

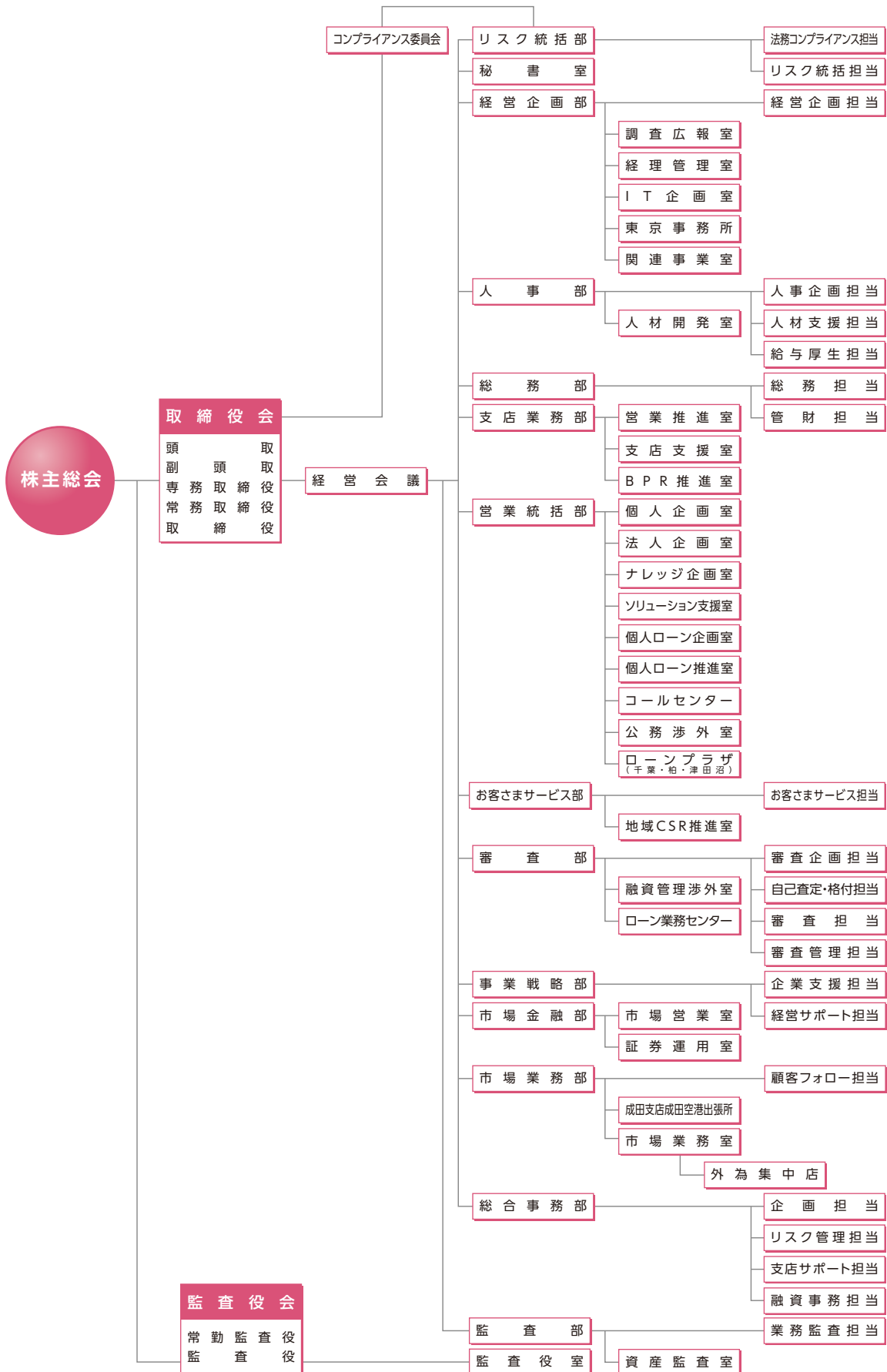
〈従業員の状況〉

	平成26年3月31日	平成27年3月31日
従業員数	1,247人*	1,271人*
平均年齢	37歳7月	37歳5月
平均勤続年数	14年7月	14年4月
平均給与月額	392,312円	400,382円
嘱託・臨時雇員数	929人	917人

*相談役1名を含む総人員を記載しております。

組織図

(平成27年6月30日現在)



地域とともに歩む銀行として、着実な発展を続けてまいりました。

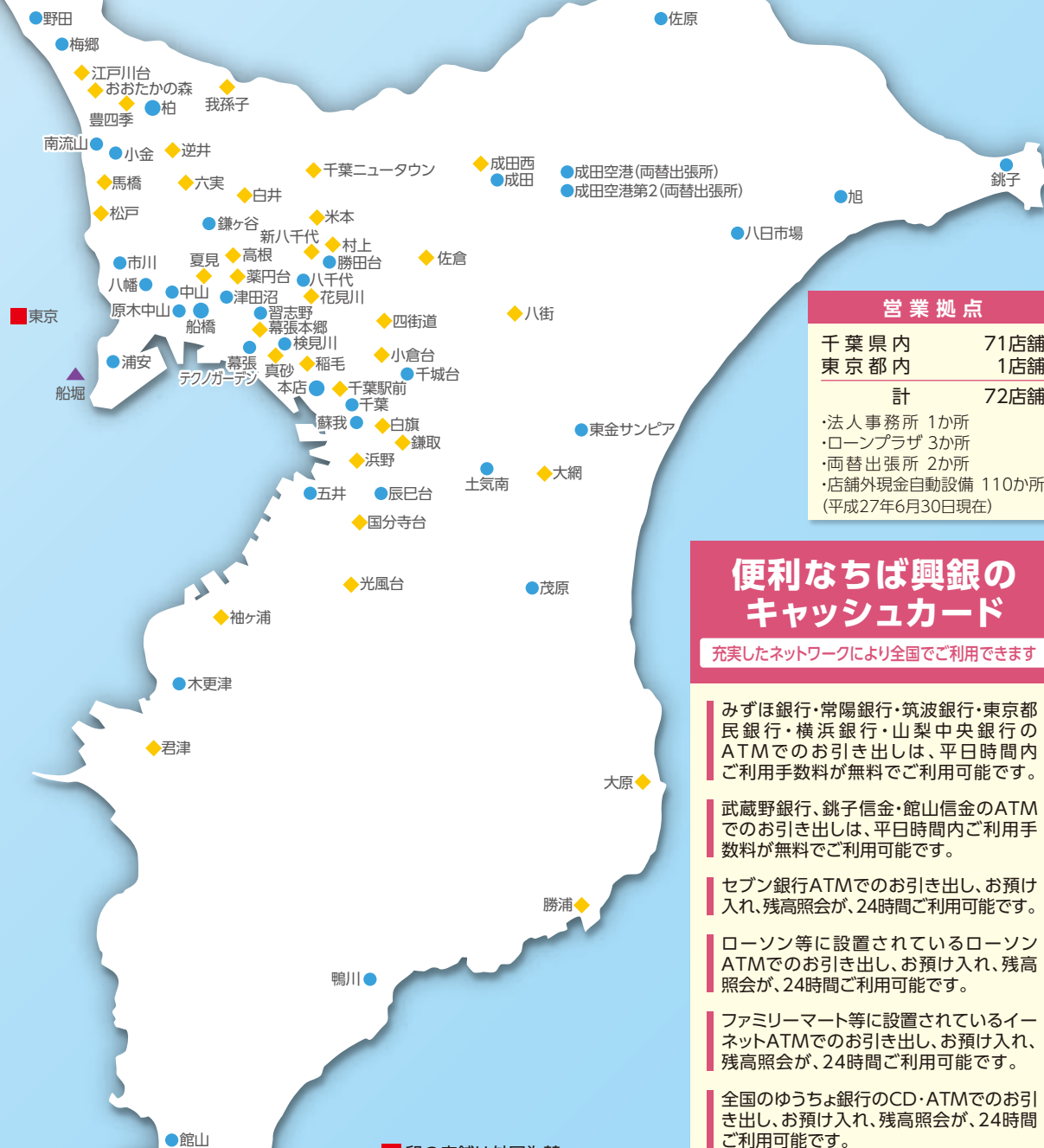
沿革

S. 27. 1	設立 資本金5,000万円 初代頭取 児島健爾 就任	H. 13. 1	ATM機能の拡充 (郵貯との入金サービス開始、当行のATM入金時間延長)
3	営業開始	4	損害保険窓口販売業務開始
S. 38. 5	第2代頭取 伊藤與八 就任	H. 14. 8	首都圏地銀初！ATM宝くじサービス取扱い
S. 44. 4	第3代頭取 飛田 勇 就任	10	生命保険窓口販売業務開始
S. 45. 6	東京支店開設	H. 15. 5	天候デリバティブ媒介業務開始
12	外国為替業務開始	12	県内初！「ガン保障特約付ホームローン」販売 「千葉県CLO活用資金融資」取扱い開始
S. 47. 3	現本店完成	H. 16. 6	第8代頭取 池澤秀夫 就任
9	東京証券取引所第2部上場	9	ちば興銀「経営塾」設立
S. 48. 3	預金2,000億円達成	10	基幹系システムを「NTTデータ地銀共同センター」へ移行
8	東京証券取引所第1部上場	12	県内地銀初！「証券仲介業務」取扱い開始
S. 49. 8	預金オンライン稼働	H. 17. 1	アイワイバンク銀行(現:セブン銀行)ATM利用提携開始
S. 50. 11	第4代頭取 吉原三郎 就任	6	県内初！「遺言信託」業務の取扱い開始
S. 54. 4	千葉保証サービス(株)設立	H. 18. 4	全国初！次世代育成支援対策推進企業・従業員向け商品 「社員いきいき！ホームローン」&「社員いきいき！リフォームローン」の発売
S. 55. 3	預金5,000億円達成	7	県内地銀初！「入院保障付三大疾病保障 (ガン・脳卒中・急性心筋梗塞)付ホームローン」の発売
S. 56. 5	ローンセンター(ローン業務センター)設置	11	次世代育成支援(仕事と子育ての両立) 「子育てお母さん応援講座」開催
S. 57. 4	金売買業務開始	H. 19. 2	「生体認証」機能付ICキャッシュカードの取扱い開始
12	千葉総合リース(株)設立	5	指静脈認証ICキャッシュカードのATM相互利用開始 県内第1号！次世代育成支援対策推進法に基づき、 千葉労働局より認定を取得
S. 58. 2	ちば興銀ユーシーカード(株)設立	7	おおたかの森支店開設
4	国債等公共債の窓口販売業務開始	11	第1回「ワーク・ライフ・バランス大賞」「貢献活動」表彰(優秀賞)を受賞 「ちば興銀カードローン」「リリーフ100」「リリーフ500」の取扱い開始
S. 59. 8	「海外コルレス銀行」認可	H. 20. 2	JR東日本とのATM相互利用開始
10	「海外コルレス銀行」業務開始	5	「地銀住宅ローン共同研究会」への参加
S. 60. 10	日本銀行一般代理店業務開始(稲毛支店)	6	“社員いきいき！元気な会社”宣言企業向けファミリーイベントを開催
S. 61. 1	ちば興銀ビジネスサービス(株)設立	H. 21. 1	千葉保証サービス(株)とちば興銀ユーシーカード(株)を合併 新社名ちば興銀カードサービス(株)
6	第5代頭取 松岡 修 就任	3	「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」の認定
S. 62. 7	海外コルレス包括承認銀行となる	6	第9代頭取 青柳俊一 就任
9	預金1兆円達成	H. 22. 9	コンビニATM利用提携開始(ローソンATM・イーネットATM)
10	増資 新資本金103億1千9百万円	H. 23. 3	インターネットバンキングによる投資信託取引開始
S. 63. 7	ちば興銀ファイナンス(株)設立	4	「がんばろう千葉キャンペーン」「がんばろう千葉応援隊」に参加
9	初の転換社債発行(100億円)	6	ポイントサービス「コスモクラブ」リニューアル
H. 元. 6	金融先物取引開始	H. 24. 3	創立60周年
10	増資 新資本金221億8千7百万円	4	地方銀行7行によるATM業務提携 (常陽・筑波・東京都民・武蔵野・横浜・山梨中央)
H. 2. 3	預金1兆5,000億円達成	H. 25. 1	県内金融機関初！日本政策金融公庫千葉支店と連携融資取扱開始
H. 3. 6	第6代頭取 免出都司夫 就任 新企業理念、シンボルマークの制定	5	新中期経営計画「変革・成長戦略“2nd Stage”」スタート
7	ちば興銀コンピュータソフト(株)設立	7	公的資金約600億円を買い消却
H. 4. 3	千葉支店ビル新築(資料展示室、 ハイビジョン付ホール等設置)	H. 26. 1	千葉県と「法人の森協定」締結
H. 5. 3	中間時価発行増資取扱い開始	2	経済産業省・外務省による「海外展開一貫支援ファストパス制度」参加
11	信託代理店業務開始	4	「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定更新
H. 8. 11	テレフォンセンター(コールセンター)設置	5	真砂支店移転開店
H. 9. 4	新コーポレート・スローガン制定	6	地方銀行全国初!海外専用アプリ「コーポレート・キャッシュパスポート」取扱開始
H. 10. 7	ちば興銀親切向上宣言制定	8	夏休み体験隊「サマーキッズスクール2014」開催
9	預金2兆円達成	10	関東地銀初!公共財団法人国際研修協力機構(JITCO)と業務提携締結
12	投資信託の窓口販売業務開始	11	「千産千消2014」を開催
H. 11. 7	ポイント制導入(ちば興銀「コスモクラブ」) テレフォンバンキングサービス・スタート	12	「エコノミクス甲子園千葉大会」開催
9	第三者割当増資 新資本金432億円 富士銀行(現:みずほ銀行)とのATM相互利用サービスの開始		南房総市と包括的な連携協定を締結
10	郵貯とのATMオンライン個別提携開始	H. 27. 2	館山市、鋸南町、鴨川市と包括的な連携協定を締結
12	第7代頭取 浅井和彦 就任	4	船堀法人事務所開設
H. 12. 4	モバイルバンキングサービス開始	5	六実支店リニューアル・オープン
8	第三者割当増資 新資本金712億29百万円 銚子・館山信金とのATM相互利用サービス開始		
9	資本金を279億29百万円に減資 公的資金約600億円を導入し、新資本金579億41百万円		

ちば興銀ネットワーク

「もっと便利に、もっと身近に」

お客さまのお役に立つ商品・サービスをご提案しています。
お気軽にちば興銀へご相談ください。



営業拠点	
千葉県内	71店舗
東京都内	1店舗
計	72店舗
・法人事務所 1か所 ・ローンプラザ 3か所 ・両替出張所 2か所 ・店舗外現金自動設備 110か所 (平成27年6月30日現在)	

便利なちば興銀の キャッシュカード

充実したネットワークにより全国でご利用できます

みずほ銀行・常陽銀行・筑波銀行・東京都民銀行・横浜銀行・山梨中央銀行のATMでのお引き出しは、平日時間内ご利用手数料が無料でご利用可能です。

武蔵野銀行、銚子信金・館山信金のATMでのお引き出しは、平日時間内ご利用手数料が無料でご利用可能です。

セブン銀行ATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

ローソン等に設置されているローソンATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

ファミリーマート等に設置されているイーネットATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

全国のゆうちょ銀行のCD・ATMでのお引き出し、お預け入れ、残高照会が、24時間ご利用可能です。

イオン銀行ATMでのお引き出し、残高照会が、ご利用可能です。

JR東日本の駅のATMコーナー「VIEW ALTTE (ビューアルツテ)」でのお引き出し、残高照会が、ご利用可能です。

ちば興銀ATMで、数字選択式宝くじが購入できます。当せん金は口座に自動入金されます。

- 印の店舗は外国為替取扱店です。
- 印の店舗は外国為替のお取次店および外貨両替取扱店です。
- ◆ 印の店舗は外国為替および外貨両替のお取次店です。
- ▲ 印は法人事務所です。
(窓口・ATMはありません。)

千葉市

美浜区

●本店営業部	043(243)2121
真砂支店	043(278)1211
●幕張テクノガーデン支店	043(274)8911
店舗外キャッシュコーナー	
マリンピア 1階	平日 9:00~21:00 土日 9:00~21:00
ミハマ・ニューポート・リゾート内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
JR検見川浜駅前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
幕張ベイタウン内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
メッセ・アミューズ・モール 1階	平日 10:00~21:00 土日 10:00~21:00
イオンモール幕張新都心	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

中央区

●千葉支店	043(227)2141
千葉駅前支店	043(227)6251
千葉ローンプラザ(千葉駅前支店2階)	043(227)6791
●蘇我支店	043(265)7111
浜野支店	043(265)1261
白旗支店	043(265)2441
店舗外キャッシュコーナー	
JR千葉駅前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
京成千葉中央駅ビル	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
千葉三越 地下2階	平日 9:30~19:30 土日 9:30~19:30
千葉県庁 新館5階ラウンジ内	平日 8:45~18:00
千葉市役所 1階	平日 9:00~17:00
千葉大学附属病院 地下1階	平日 9:00~17:00
柏戸病院正面玄関前	平日 9:00~18:00 土日 9:00~17:00
千葉そごう 8階	平日 9:00~20:00 土日 9:00~20:00
ペリエ西千葉店内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
仁戸名坂上バス停そば	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
千葉駅西口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

花見川区

●検見川支店	043(273)7181
幕張本郷支店	043(274)2051
花見川支店	043(259)0281
店舗外キャッシュコーナー	
JR新検見川駅構内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
最成病院 1階ロビー	平日 9:30~17:00
イトヨーカドー幕張店 1階	平日 9:00~21:00 土日 9:00~21:00

稲毛区

●稲毛支店	043(254)1111
店舗外キャッシュコーナー	
山王病院 正面玄関横	平日 8:00~18:00 土日 8:00~18:00
JR稲毛駅東口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
千葉大学 西千葉キャンパス厚生施設内	平日 9:00~17:00

若葉区

●小倉台支店	043(231)0211
●千城台支店	043(237)1711
店舗外キャッシュコーナー	
ラパーク千城台 1階	平日 9:00~20:00 土日 9:00~20:00
都賀かねたや家具店前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

緑区

●鎌取支店	043(292)5811
●土気南支店	043(294)8621
店舗外キャッシュコーナー	
イオン鎌取店 1階	平日 9:00~21:00 土日 9:00~21:00
ミスターマックスおゆみ野ショッピングセンター内	平日 10:00~21:00 土日 10:00~21:00
イオンタウンおゆみ野 1階	平日 10:00~21:00 土日 10:00~21:00
JR土気駅北口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
あすみが丘プランニューモール内	平日 9:00~21:00 土日 9:00~21:00
大椎台団地内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
総和苑玄関横	平日 8:00~20:00 土日 8:00~17:00

四街道市

●四街道支店	043(432)4371
店舗外キャッシュコーナー	
M2プラザ前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

- は外国為替取扱店、●は外貨両替取扱店。
- 店舗外キャッシュコーナーのご利用について
平日、土日、日曜日、祝日の稼働時間です。
印のない時間帯は稼働しておりません。

野田市

●野田支店	04(7125)2111
●梅郷支店	04(7125)4101
店舗外キャッシュコーナー	
イオンノア店	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
東武梅郷駅東口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
野田保健所そば	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
イオンタウン野田七光台内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
小張総合病院正面玄関横	平日 8:00~20:00 土日 9:00~19:00
清水公園駅東口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

流山市

●江戸川台支店	04(7154)2181
●南流山支店	04(7159)5721
おおたかの森支店	04(7152)2500
店舗外キャッシュコーナー	
流山市文化会館そば	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
ライフガーデン流山おおたかの森2階	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
駅連絡通路入口そば	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

柏市

●柏支店	04(7167)4101
柏ローンプラザ(柏支店2階)	04(7167)6163
逆井支店	04(7173)1161
●豊四季支店	04(7143)1131
店舗外キャッシュコーナー	
ひばりが丘1-5	平日 9:00~18:00 土日 9:00~17:00
豊四季支店前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
スーパーベルクス豊四季店入口横	平日 10:00~21:00 土日 10:00~21:00
ららぽーと柏の葉 1階	平日 10:00~21:00 土日 10:00~21:00

松戸市

●松戸支店	047(362)0151
●六実支店	047(385)2151
●小金支店	047(341)5111
●馬橋支店	047(345)3321
店舗外キャッシュコーナー	
スーパーベルクス五香店駐車場内	平日 10:00~21:00 土日 10:00~21:00
ダイエー新松戸店正面入口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
聖徳大学正門守衛室横	平日 8:00~21:00 土日 9:00~17:00
マルエツ上本郷店駐車場	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
新京成八柱駅前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

我孫子市

●我孫子支店	04(7182)2171
店舗外キャッシュコーナー	
JR湖北駅北口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
JR我孫子駅南口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

市川市

●市川支店	047(326)8111
●八幡支店	047(335)3161
店舗外キャッシュコーナー	
千葉商科大学3号館入口	平日 8:45~19:00 土日 9:00~17:00
ニッケコルトンプラザ内	平日 10:00~20:00 土日 10:00~21:00
東京電力八幡変電所そば	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
京葉ガス記念館 1階	平日 8:00~20:00 土日 9:00~17:00
行徳ガーデナー通り	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
曾谷バス停そば	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

浦安市

●浦安支店	047(354)3711
-------	--------------

船橋市

●船橋支店	047(422)2145
●中山支店	047(334)1717
●原木中山支店	047(335)2121
●津田沼支店	047(475)2141
津田沼ローンプラザ(津田沼支店2階)	047(475)2541
●薬円台支店	047(463)2221
●高根支店	047(467)2351
●夏見支店	047(425)1551
店舗外キャッシュコーナー	
JR船橋駅南口	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
船橋西武前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
新京成二和向台駅ビル 1階	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
JR東船橋駅前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
馬込沢ランドショッピングセンター内	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
JR西船橋駅南口前	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
西友新北習志野店	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00
ららぽーとTOKYO-BAY南館 1階	平日 8:00~21:00 土日 8:00~21:00

習志野市			
●習志野支店			047(472)7111
店舗外キャッシュコーナー			
鈴木金属工業(株) 習志野工場入口横	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
八千代市			
●八千代支店			047(484)2181
新八千代支店			047(486)5511
米本支店			047(488)2211
村上支店			047(485)3431
●勝田台支店			047(487)3111
店舗外キャッシュコーナー			
イズミヤ八千代店 1階	☎ 9:00~21:00	☎ 9:00~21:00	
ジョイフル本田八千代店入口横	☎ 8:30~19:00	☎ 8:30~19:00	
イオンモール八千代緑ヶ丘 1階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
鎌ヶ谷市			
●鎌ヶ谷支店			047(443)6911
店舗外キャッシュコーナー			
新京成鎌ヶ谷大仏駅ビル 3階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
白井市			
●白井支店			047(491)1561
店舗外キャッシュコーナー			
白井ファミリー 1階	☎ 10:00~21:00	☎ 10:00~21:00	
トウス白井駅前店駐車場内	☎ 9:30~21:00	☎ 9:30~21:00	
印西市			
千葉ニュータウン支店			0476(46)1611
店舗外キャッシュコーナー			
ジョイフル本田千葉ニュータウン店内	☎ 9:00~19:00	☎ 9:00~19:00	
イオン千葉ニュータウン店 1階	☎ 9:00~21:00	☎ 9:00~21:00	
順天堂大学さくらキャンパス内	☎ 9:00~21:00	☎ 9:00~21:00	
市原市			
●五井支店			0436(22)1146
●辰巳台支店			0436(74)3391
●国分寺台支店			0436(23)1011
●光風台支店			0436(36)5211
店舗外キャッシュコーナー			
千葉労災病院 1階	☎ 9:00~20:00		
マルエツ国分寺台店横	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
三徳プラザ市原店内	☎ 9:00~21:00	☎ 9:00~21:00	
姉崎砂子バス停そば	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
ヤマダ電機市原店隣り	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
せんどう国分寺台店駐車場内	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
袖ヶ浦市			
●袖ヶ浦支店			0438(62)7511
店舗外キャッシュコーナー			
主婦の店長浦店駐車場	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
木更津市			
●木更津支店			0438(22)2156
店舗外キャッシュコーナー			
清見台南1-10-16	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
イオンモール木更津 1階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
君津市			
●君津支店			0439(55)3011
富津市			
店舗外キャッシュコーナー			
JR青堀駅西口	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
館山市			
●館山支店			0470(22)4164
店舗外キャッシュコーナー			
イオンタウン館山	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
オドヤスーパーセンター館山店	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
安房地域医療センター入口横	☎ 9:00~20:00	☎ 9:00~17:00	
鴨川市			
●鴨川支店			04(7092)2221
店舗外キャッシュコーナー			
亀田総合病院 K棟1階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
亀田総合病院 クリニック棟1階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
イオン鴨川店 1階	☎ 9:00~21:00	☎ 9:00~21:00	
亀田医療大学学生会館 1階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~18:00	
いすみ市			
●大原支店			0470(62)1131

勝浦市			
●勝浦支店			0470(73)7811
茂原市			
●茂原支店			0475(23)5111
店舗外キャッシュコーナー			
JR茂原駅東口	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
公立長生病院 本館玄関横	☎ 9:00~18:00	☎ 9:00~17:00	
茂原アスモ 正面入口横	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
カインズホーム茂原店 正面入口横	☎ 9:00~20:00	☎ 9:00~20:00	
茂原471-1	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
大網白里市			
●大網支店			0475(73)2031
東金市			
●東金サンピア支店			0475(52)6811
店舗外キャッシュコーナー			
浅井病院入口横	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
八鶴湖入口	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
匝瑳市			
●八日市場支店			0479(72)1561
店舗外キャッシュコーナー			
九十九里ホーム病院 1階	☎ 9:00~18:00	☎ 9:00~18:00	
カインズホームスーパーセンター 八日市場店入口横	☎ 10:00~20:00	☎ 10:00~20:00	
旭市			
●旭支店			0479(62)0880
店舗外キャッシュコーナー			
旭中央病院 1階	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
銚子市			
●銚子支店			0479(22)8050
店舗外キャッシュコーナー			
ココス松岸店駐車場	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
香取市			
●佐原支店			0478(52)3181
成田市			
●成田支店			0476(22)1231
●成田西支店			0476(26)2131
●成田空港出張所			0476(33)2905
●成田空港第二出張所			0476(33)1701
店舗外キャッシュコーナー			
成田ユアエルム 1階	☎ 10:00~21:00	☎ 10:00~21:00	
イオンモール成田 1階	☎ 9:00~21:00	☎ 9:00~21:00	
JR成田駅 東口ロータリー	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
富里市			
店舗外キャッシュコーナー			
ジョイフル本田富里店内宝くじ売場横	☎ 9:00~19:00	☎ 9:00~19:00	
佐倉市			
●佐倉支店			043(486)3141
店舗外キャッシュコーナー			
ライフ佐倉店入口横	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
八街市			
●八街支店			043(443)8811
店舗外キャッシュコーナー			
カスミ八街店駐車場	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
イオン八街店内	☎ 8:00~21:00	☎ 8:00~21:00	
東京都			
●東京支店			03(5695)1311
浦安支店船堀法人事務所			03(6808)6416

(平成27年6月30日現在)

携帯電話で店舗検索が簡単!

QRコード対応の携帯電話でこのQRコードを撮影すると簡単にサイトにアクセスできます。



預金業務・融資業務・為替業務を中心にさまざまな商品・サービスをご用意してお客さまのニーズにお応えしています。(平成27年6月30日現在)

業務内容

	内容
預金業務	預金…当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、積立式定期預金、別段預金、納税準備預金、外貨預金等を取扱っています。 譲渡性預金…譲渡可能な定期預金を取扱っています。
貸出業務	貸付…手形貸付、証書貸付および当座貸越を取扱っています。 手形・でんさいの割引…銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形およびでんさいの割引を取扱っています。
商品有価証券売買業務	国債等公共債の売買業務を行っています。
有価証券投資業務	預金の支払準備および資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。
内国為替業務	送金為替、振込および代金取立等を取扱っています。
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っています。
社債等の受託業務	社債の受託業務、公社債の募集受託に関する業務を行っています。
附帯業務	代理業務 ①日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店および国債代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務 ③独立行政法人中小企業基盤整備機構等の代理店業務 ④株式払込金の受入代理業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務 ⑤独立行政法人住宅金融支援機構等の代理貸付業務 ⑥信託代理店業務 ⑦保険代理店業務 保護預りおよび貸金庫業務、有価証券の貸付、債務の保証(支払承諾)、金の売買、公共債の引受、国債等公共債および投資信託の窓口販売、コマーシャル・ペーパー等の取扱い、確定拠出年金運営管理業務、金利・通貨・商品等のデリバティブ取引、等

預金 目的や期間などによって選べる豊富な商品をそろえています。

	内容	期間	お預け入れ額	
総合口座	ためる・つかう・かきりるの3つの機能をセット。自動支払など暮らしに役立つさまざまなサービスがご利用いただけます。			
	普通預金	出し入れ自由で便利な預金です。	(出し入れ自由) 1円以上	
	定期預金	各種定期預金をお預け入れいただけます。	種類により異なりますので、各定期預金の項をご参照ください。	
	自動融資	担保となる定期預金の90%、最高200万円まで、ご利用いただけます。		
当座預金	会社や商品のお取引に安全で便利な小切手や手形をご利用いただけます。	(出し入れ自由)	1円以上	
普通預金	自由に出し入れできるおサイフがわりの預金です。 給料・年金などの自動受取、公共料金・クレジットカード代金などの自動支払にご利用いただけます。	(出し入れ自由)	1円以上	
スーパー貯蓄預金	10万円以上で、お預け入れ額に応じた金利を自動的に設定します。 利息も有利な1か月複利。しかもいつでも出し入れできます。 普通預金との間で、スウィングサービスをご利用になればさらに便利です。	(出し入れ自由)	1円以上	
定期預金	スーパー定期	金融情勢や市場金利動向に応じ、ちば興銀が独自に金利を決定する自由金利商品です。	1か月以上 5年以内	100円以上 300万円未満
	スーパー定期300			300万円以上
	大口定期 (自由金利型定期預金)	お預け入れの都度、金融情勢に応じて金利を設定する自由金利型の確定利回りの商品です。	1か月以上 5年以内	1,000万円以上
	利息分割受取型 定期預金	資金を長期に運用しながら、金利の変動にかかわらず一定額の利息をご指定のサイクルでお受け取りいただけます。	1年以上 5年以内	100万円以上
	期日指定定期預金	1年複利の定期預金です。お預け入れ日から1年経過後は、1か月前までにお引き出しのご指定があれば、いつでもお引き出しいただけます。	据置期間1年 最長3年	100円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	6か月ごとに金利が見直されますので、金利情勢に応じた運用が可能となります。個人の3年ものは半年複利もご利用いただけます。	2年以上 3年以内	100円以上
	引出自由定期 (自由くん)	お預け入れ日から3か月経過後は、いつでも必要な時に一部および全額お引き出しいただけます。利息も3か月複利で増えるとともにお預け入れ期間に応じた金利が適用されます。	3か月以上 5年以内	100円以上 300万円未満
	引出自由300 (自由くん300)			300万円以上 1,000万円未満
積立式定期預金 (マイドリーム)	有利さ、着実さ、便利さをひとつにまとめた定期預金です。	一般型/ 定めません。	1,000円以上	

		内容	期間	お預け入れ額	
財形預金	一般財形預金	貯蓄の目的は自由です。 給料やボーナスから天引きで積み立てられます。	3年以上	1,000円以上	
	財形年金預金	年金タイプの財形預金です。 財形住宅預金と合算して元本550万円まで非課税です。	5年以上	1,000円以上	
	財形住宅預金	住宅の取得・増改築を目的とした財形預金です。 財形年金預金と合算して元本550万円まで非課税です。	5年以上	1,000円以上	
外貨預金	外貨定期預金	外貨普通預金	米ドル建て・ユーロ建て・オーストラリアドル建ての出し入れ自由な普通預金です。為替リスクがあります。円貨でのお預け入れ時には当行所定のTTS、お引き出し時にはTTBが適用になります。	(出し入れ自由)	1米ドル・1ユーロ・1オーストラリアドル以上
		外貨定期預金(非自動継続型)	米ドル・ユーロ・オーストラリアドル・英ポンド・ニュージーランドドルの5通貨から選べる外貨建ての定期預金です。為替リスクがあります。円貨でのお預け入れ時には当行所定のTTS、お引き出し時にはTTBが適用になります。	1か月、 3か月、 6か月	米ドル・ユーロ・オーストラリアドルは50,000通貨以上、 その他の通貨は10,000通貨以上
		自動継続型外貨定期預金	米ドル建て・ユーロ建て・オーストラリアドル建ての外貨建ての定期預金です。為替リスクがあります。円貨でのお預け入れ時には当行所定のTTS、お引き出し時にはTTBが適用になります。	1か月、 3か月、 6か月	1,000通貨以上 50,000通貨未満
		オプション付外貨定期預金	米ドル建て・オーストラリアドル建ての通貨オプションを組み合わせた外貨定期預金です。一定水準の円高に至らなければ円貨で償還され、為替リスクを回避します。一定水準の円高になった場合は、外貨で償還となるため為替リスクが発生します。募集型の商品です。	1か月、 3か月 (募集時に決定)	10,000通貨以上
譲渡性預金(NCD)		譲渡可能(中途転売可能)の預金です。 余剰資産の短期運用手段としてご利用ください。	1日以上2年以内の 期日指定	5,000万円以上 1,000万円単位	

※TTS:対顧客電信売相場、TTB:対顧客電信買相場

※外貨預金はATM・ちば興銀ダイレクト(インターネットバンキング)でもお取引が可能です。詳しくは、店頭で配置のパンフレットをご参照ください。

保険代理店業務

		内容
損害保険 窓口販売	住宅ローン専用 火災保険	損害保険ジャパン日本興亜ほかの損害保険代理店として、当行で住宅ローンをご利用いただいている方に個人用火災総合保険「THEすまいの保険」を販売しています。
	海外旅行損害保険	損害保険ジャパン日本興亜の損害保険代理店として、「海外旅行損害保険」のインターネット販売を行っています。 (当行ホームページアドレス http://www.chibakogyo-bank.co.jp/)
生命保険 窓口販売	定額年金保険	将来に受け取る年金額が、契約時に予め明確になっている個人年金保険です。当行では、円建て・外貨建ての定額個人年金保険を取扱っています(外貨建て個人定額年金には為替リスクがあります)。保険料の払込方法により、「一時払」「平準払」の2つのタイプをご用意しています。
	変額年金保険	払込保険料の運用実績によって、将来受け取る年金額が増減する個人年金保険です。保険料が「特別勘定」で運用されるため、将来のインフレに対応できる可能性がある一方、運用実績により、将来年金を受け取るための積立金が払込保険料を下回る可能性もあります。
	終身保険	ご契約直後から保障が一生継続し、被保険者様が万が一の場合には所定の保険金が支払われるご家族の方への生活保障や相続対策を目的とした保険商品です(外貨建て商品には、為替リスクがあります)。保険料の払込方法により、「一時払」「平準払」の2つのタイプをご用意しています。
	医療保険	病気やケガで入院・手術をしたときに、所定の給付金が受取れる保険商品です。保険料の払込方法により、「一時払」「平準払」の2つのタイプをご用意しています。
	学資保険	お子さまの教育資金の備えとして、契約時に定められたお子さまの年齢にあわせて給付金が受取れる保険商品です。
	がん保険	がんによる入院や所定の手術等を受けたときの保障に特化した保険商品です。

確定拠出年金運営管理業務

	内容
企業型年金	制度導入のご相談から、運営管理業務まで承ります。
個人型年金	各支店にて加入申出を受付しています。

個人向けの主なローン 暮らしを応援するさまざまなローンがそろっています。

	商品名	内容	ご融資期間	ご融資額	担保
住まいのローン	ガン保障付住宅ローン (変動金利型) (特約期間固定金利型) (2年・3年・5年・10年)	住宅(マンション含む)の購入、新築・増改築などにご利用いただけます。ガン保障特約の付いた団信をセットした住宅ローンです。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	11の安心保障付住宅ローン(ハートフル11) (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	ガン・脳卒中・心筋梗塞の三大疾病に加え、高血圧症など5つの重度慢性疾患への保障や3つの特約を付保した安心の住宅ローンです。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	住宅ローン(地銀協団信) (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	住宅(マンション含む)の購入、新築・増改築などにご利用いただけます。	35年以内	10万円以上 1億円以内	必要
	アパートローン (金利の選択はガン保障付住宅ローンと同じ)	安定収入の確保、相続税対策としても妙味のあるアパート・マンション経営を幅広くお手伝いします。	35年以内	100万円以上 1億円以内	必要
	無担保借換住宅ローン	既にご利用いただいている公的住宅資金などの借換資金としてご利用いただけます。	20年以内かつ 借換資金の残存期間 +3年以内	50万円以上 2,000万円以内 <small>ただし、借換対象資金の 現在残高を上限とします。</small>	不要
NBSのローン	ちば興銀サポートローン (マイカー)	当行住宅ローン利用者向け商品。新車・中古車・オートバイの購入資金や車検・修理費用など、お車に関する費用にご利用いただけます。	10年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀サポートローン (リフォーム)	当行住宅ローン利用者向け商品。自己(または家族)所有で自ら居住する住宅のリフォーム資金にご利用いただけます。	15年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀サポートローン (教育)	当行住宅ローン利用者向け商品。中学から大学院、各種専修学校の入学金や授業料をはじめ、制服や教科書費用まで幅広くご利用いただけます。	14年以内 (元金据置期間最長4年含む) ※医・歯学部 [※] に就学される 場合、16年以内(元金据 置期間最長6年含む)	10万円以上 1,000万円以内 <small>※医・歯学部[※]に就学される 場合、最大3,000万円以内</small>	不要
	フリーローン	事業性、投機性資金を除き、お使いみち自由です。	10年以内	10万円以上 500万円以内	不要
	ちば興銀マイカーローン	新車・中古車・オートバイの購入資金や車検・修理費用など、お車に関する費用にご利用いただけます。	10年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀リフォームローン	自己(または家族)所有で自ら居住する住宅のリフォーム資金にご利用いただけます。	15年以内	10万円以上 1,000万円以内	不要
	ちば興銀教育ローン	中学から大学院、各種専修学校の入学金や授業料をはじめ、制服や教科書費用まで幅広くご利用いただけます。	14年以内 (元金据置期間最長4年含む) ※医・歯学部 [※] に就学される 場合、16年以内(元金据 置期間最長6年含む)	10万円以上 500万円以内 <small>※医学部[※]の場合、 1,000万円以内</small>	不要
	ちば興銀カードローン リリフ	不意の出費に即対応できる、給与所得者の方を対象とした変動金利型のカードローンです。専用のカードで当行のATM、提携金融機関やコンビニATMからお借り入れいただけます。	1年毎の自動更新	30万円・50万円・ 100万円・ 200万円・300万円 400万円・500万円	不要

事業者向けの主なご融資 事業のご繁栄をお手伝いいたします。

	内容	ご融資期間	ご融資額	担保
ダッシュ5,000 当貸マックス	千葉県信用保証協会の保証を受けられる法人の方に、簡単な審査でスピーディーに事業資金をご融資します。第三者保証人は不要です。	5年以内 (ただし当貸マックスは2年以内)	1円以上5,000万円以内 (ただし当貸マックスは100万円以上 なお、商品ごとにご融資額に上限があります。)	原則 不要
アセット	千葉県信用保証協会の保証を受けられる法人の方に、財務内容に応じて柔軟な担保保全率を適用して長期資金をご融資する不動産担保活用型提携保証です。	運転資金10年以内 設備資金20年以内	2億円以内	必要
スクラム	販売を目的とする土地の購入資金に対して、当行と千葉県信用保証協会が協調してご融資する提携保証制度です。土地の購入資金100%を対象とし、期間も2年まで可能です。	2年以内	協会保証 2億円以内 プロパー融資 1億3,300万円以内	必要
制度融資	県・市・町の各種制度融資をお取扱いしています。			
クイックコスモス	所定の条件を満たした法人の方に、簡単な審査でスピーディーに事業資金をご融資します。保証協会保証、第三者保証人は不要です。	3年以内	100万円以上 3,000万円以内	不要
代理貸付業務	政府系金融機関の取扱窓口として、各種代理貸付業務をお取扱いしています。 (株)日本政策金融公庫(中小企業事業、国民生活事業 他)、福祉医療機構、勤労者退職金共済機構、その他			
ウィズ (日本政策金融公庫提携)	千葉県内で現事業を2年以上営み、直近2期以上の決算書の提出が可能な中小企業の方を対象に、「日本政策金融公庫」と提携した事業資金をご融資します。	運転資金5年以内 設備資金15年以内	2億円以内 (当行と日本政策金融公庫の 融資総額)	個別に ご相談
開業医ローン	診療所(一般・歯科)を既に経営されている、または、新規に開業する個人医師の方を対象に、医療サービス充実のための資金をご融資します。	運転資金10年以内(据置5か月以内) 設備資金(医療機器等)15年以内 (据置1年以内)	運転資金5,000万円以内 設備資金(医療機器等)1億円以内	不要
		設備資金(不動産等)25年以内 (据置1年以内)	設備資金(不動産等)1億円以内	必要

商品・サービスのご利用にあたっての留意事項(預金・ローンなどの商品をご利用になるお客さまへのお願い)

1. 預金・ローンなどの商品につきましては、それぞれの特徴、内容とともに金利の適用方法(変動型・固定型の区分)などもご確認のうえご利用ください。
2. ローンなどのご利用に当たりましては、ご契約上の規定、ご返済方法(返済日、返済額など)、ご利用限度額、現在のご利用限度額、現在のご利用額などについて留意ください。

国際業務 みなさまの国際化ニーズにお応えいたします。

		内容
貿易取引	輸出	輸出信用状通知、輸出手形の買取・取立などをお取扱いしています。 また、みずほファクターとの提携による「輸出ファクタリング業務」をお取扱いしています。
	輸入	輸入信用状発行、輸入ユーザンス・輸入手形の決済などをお取扱いしています。
外国送金		電信送金等による海外への送金をお取扱いしています。 また、海外からの送金はちば興銀のお取引口座をご指定いただくことによりお受け取りになれます。
両替	外国通貨	主要外国通貨の売却・買取をお取扱いしています。
	旅行小切手 (トラベラーズチェック)	旅行小切手(トラベラーズチェック)の買取をお取扱いしています。 ※成田空港出張所・第2出張所を除きます。
インパクトローン		お使いみちの自由な外貨によるご融資です。お客さまの資金調達が多様化や為替リスクのヘッジとしてご利用いただけます。(投機性資金などを除きます。)
先物為替予約		輸出入決済、外国送金、インパクトローン、外貨預金などに適用する為替相場の先物予約をお取扱いしています。
貿易、投資相談等		貿易実務、海外進出、海外投資などに関するご相談を承ります。 また、業務提携先各社を通じて、海外への販路拡大や海外進出など、さまざまなニーズにお応えしています。

※なお上記取引に係る手数料は、ちば興銀所定の基準により申し受けます。

海外コルレス網(平成27年6月30日現在)

コルレス契約先40か国 107都市/145行 290店

証券業務

		内容
公共債の窓口販売		国債など公共債の窓口販売をお取扱いしています。
	利付国債	長期利付国債(10年)、中期利付国債(2、5年)をお取扱いしています。
	個人向け国債	個人向け利付国債(変動・10年、固定・5年、固定・3年)をお取扱いしています。
	地方債	地方公共団体発行の公募地方債(5、10年)をお取扱いしています。
既発債の売買		既に発行されている公共債の売買をお取扱いしています。

投資信託窓口販売

		内容
投資信託		当行では、お客さまの多様な資金運用ニーズにお応えするため、さまざまなタイプの投資信託をご用意しております。投資信託は、値動きのある株式や債券等に投資しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。お申込にあたっては必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

デリバティブ商品

		内容
円金利スワップ取引		固定金利と変動金利をちば興銀とお客さまとの間で交換するお取引です。金利スワップをご利用いただくことにより、変動金利借入を固定金利借入に、または、固定金利借入を変動金利借入に変更することができます。
円金利キャップ取引		一定のキャップ料をお支払いいただくとともに、変動金利のお借入れと組み合わせることにより、金利が上昇した場合に増加する支払い利息の額を一定の限度内に抑えることができます。
元本交換なし通貨スワップ (クローボンスワップ)		米ドルと円など、異種通貨を定期的に変換するお取引です。交換した通貨を輸出や輸入の決済に充当することにより、為替変動リスクをヘッジすることができます。
天候デリバティブ		降雨による客数の減少など、天候不順による営業上のリスクをヘッジする金融取引です。気温や雨量などが一定の条件を超えれば補償金が支払われます。当行は、提携する損害保険会社が取扱う商品を媒介します。

プライベートバンキング業務

	内容
事業承継・相続対策	事業承継(自社株対策を含む)、資産承継対策に関するお手伝いをします。
資産運用相談	金融・不動産など、保有財産の運用についてご提案します。
ライフプランニング 資金設計相談	現在の家計・資産構成を分析し、リタイアメントプランも含めて将来の資産構築に必要なご提案をします。
不動産有効活用	遊休地や新規取得用地に対する有効活用提案をします。
各種セミナーの開催	「金融資産運用セミナー」や「相続・遺言セミナー」など、身近な話題をテーマに県内各地でセミナーを開催しています。

ソリューション業務

	内容
金融商品(証券) 仲介業務	提携する証券会社の委託を受けて有価証券取引の勧誘や仲介を行うことで、今後ますます多様化・高度化するお客さまの資産運用ニーズにスピーディーかつ的確にお応えします。
私募債の発行支援	銀行保証付私募債、信用保証協会保証付私募債などの社債発行に関する事務をお手伝いし、あわせて円滑な資金調達が図れるよう社債の引受けを行います。
IPO(新規株式公開)支援 —市場誘導業務—	IPOを目指す企業に対し、提携証券会社と連携して次の情報提供を行います。(1)持株会の設立、(2)新規株式公開(IPO)に関する事務指導、(3)インベスター・リレーションズ(IR)活動、(4)ストックオプション制度の導入また、株式名義書換代理人(証券代行)の選定、ベンチャーファンドの活用などもお手伝いをします。
M&A業務 ビジネスマッチング業務	銀行が保有する地域ネットワークなどを活用して、企業の買収・合併、営業譲渡、業務提携などの仲介を行うほか、お取引先のご要望に応じた商談会を開催するなど、ビジネスチャンス拡大のお手伝いをします。
シンジケートローンの 組成支援	シンジケートローンのアレンジメントを行い、プロジェクトファイナンスなどの大規模な資金調達のお手伝いをします。
債権流動化 プログラムの提供	法人の保有する売掛債権(診療報酬債権を含む)や手形債権を特別目的会社に売却し、資金調達を図る仕組みをご提供します。資産のオフバランス化とともに、借入金を増やさずキャッシュが得られることから、バランスシートの改善が図れる新たな資金調達手法です。

※上記業務のほか、ベンチャー投資・不動産コンサルティング・リース関連サービス・ファクタリング取引・財産管理・海外資産の運用管理・システムソリューション構築など、あらゆるニーズにお応えするため、みずほグループ企業各社ほか関連会社を紹介させていただきます。

信託代理店業務 みずほ信託銀行の信託代理店として、次の8業務をお取扱っています。

	内容
公益信託	個人や企業が自らの財産を信託し、社会福祉・国際協力などの公益のために役立てる制度です。信託された財産を信託銀行が管理・運用し、その公益目的に応じて助成金の交付を行います。
特定贈与信託	特別障害者の方のためにご家族の方が、特別障害者を受益者として財産を信託し、特別障害者の方の生活の安定と療養の確保をはかる制度です。信託された財産を信託銀行が管理・運用し、指示された方法で定期的に金銭をお支払いしていきます。6,000万円までを限度として贈与税が非課税となります。
土地信託	土地所有者が、土地を有効に活用して収益をあげるために土地を信託銀行に信託して受益者となり、信託銀行は受託者として信託目的にしたがって建物の建設資金の調達、建物の建設・賃貸・保守・管理などの運営を行い、その果実を受益者に配当するものです。
年金信託	厚生年金保険法に拠る「厚生年金基金制度」、確定給付企業年金法に拠る「新型企業年金(基金型・規約型)制度」、有名な米国401(k)年金にちなんで日本版401kと呼ばれる「確定拠出年金制度」の3種類があります。
特定金銭信託(特金) 特定金外信託(特金外)	信託銀行が投資家から資金を預かり、運用指図に基づき有価証券投資執行および事務管理を行う信託です。契約終了時に信託財産を金銭で交付する「特金」と、現状財産のまま交付する「特金外」があります。
証券代行	株式を発行する会社に代わり株主名簿管理人として株式に関する事務処理をお引き受けします。
国民年金基金の加入者募集 ^(※)	国民年金基金新規加入申込を受付します。
遺言信託 ^(※)	遺言書の作成・保管を行うとともに、相続発生時には遺言執行者として各種手続きを行い遺言の内容を実現する「遺言執行引受承諾業務」、遺言書の保管のみ行う「遺言書管理信託」、相続開始後、相続人全員からの委託を受け、相続人の代理人として相続手続きを行う「遺産整理業務」の3種類の業務があります。

(みずほ信託銀行信託代理業務取扱店舗一覧)平成27年6月30日現在

本店営業部 営業統括部 ただし、※印の2業務は全店で取扱いが可能です。

朝日信託の信託代理店として、次の業務をお取扱っています。

	内容
遺言信託	相続開始後、相続人全員からの委託を受け、相続人の代理人として相続手続きを行う「遺産整理業務」等があります。

(朝日信託信託代理業務取扱店舗一覧)平成27年6月30日現在

本店営業部、千葉支店、稲毛支店、船橋支店、勝田台支店、柏支店、松戸支店、市川支店、浦安支店、東京支店

各種サービス きめ細かなサービスでお客様にご満足をお届けいたします。

		内容
ATMサービス		当行ATMは最大毎日8:00から21:00まで365日ご利用可能です。お引き出しはもちろんお預け入れ、お振り込み、定期預金のお預け入れ・ご解約、通帳記帳などができます。(東京支店および一部の店舗外キャッシュコーナーを除きます。なお、平日の15:00以降および土・日・祝日のお振り込みは予約扱いとなります。)
「ちば興銀宝くじサービス」		ちば興銀キャッシュカードでロト7・ロト6・ミニロト・ナンバーズ3・ナンバーズ4がご購入いただけます。お客様に代わり当行が当せん調査を行い、原則抽選日の2営業日後に当せん金をご購入の際ご利用のキャッシュカード口座に自動入金いたします。販売場所:千葉興業銀行本支店・キャッシュコーナーのATM ※一部店舗および機種によりお取扱いできない場合がございます。販売時間:年末年始(12月31日～1月3日)を除く、原則、千葉興業銀行ATM稼働日の8:00～20:00(ただし、抽選日に該当するくじは18:30販売終了) ※ただし、各販売場所のATM稼働時間内での販売となります。詳しくは、ちば興銀の窓口へお問い合わせください。
自動受取サービス		給料・ボーナスの給与振込をはじめ、国民年金・厚生年金などの各種年金、配当金などが、ご指定の預金口座に振り込まれます。期日忘れのご心配がなく、お受取りの手間が省けます。
自動支払サービス		水道・電気・ガスおよびNHK受信料などの各種公共料金をはじめ、国税・地方税などの税金、国民年金などの各種保険料、さらにローンの返済やクレジットカードの代金決済などをご指定の口座から自動的にお支払いします。
キャッシュサービス		ちば興銀のキャッシュカードをお持ちになるとちば興銀全店だけでなく、全国の地方銀行、都市銀行、第二地銀、信託銀行、信用金庫、信用組合、農協、労働金庫、ゆうちょ銀行、セブン銀行、イオン銀行などでもお引き出し等がご利用いただけます。
自動振込サービス		家賃・会費など毎月一定額を毎月一定日に、ご指定の受取人にお振り込みするサービスです。
振込・送金・代金取立		全国の金融機関をネットした全銀システムにより、為替サービスを迅速・確実にお取扱いします。また、手形・小切手などをお取立いたします。
貸金庫・セーフティケース		預金証書、有価証券、重要書類などの保管にご利用ください。
夜間金庫		毎日の売上金など当行閉店後や休業日であっても安全にお預かりします。
メールオーダーサービス		総合口座・公共料金自動振替・積立式定期預金「マイドリム」・ちば興銀ポイントサービス「コスモクラブ」・ちば興銀ダイレクト・CUCカードの新規お申込み、住所変更、年金受取口座の変更をお客様がご来店されなくてもお申込み書類の郵送によってお手続きできます。
デビットカードサービス		当行のキャッシュカードを使って買い物ができるサービスで、ご利用いただけるキャッシュカードは総合口座を含む普通預金口座の本人カード、代理人カード、法人カードです。また、当行のキャッシュカードの場合は、預金口座残高の範囲以内(1日100万円以内)の買い物ができます。
ちば興銀ポイントサービス「コスモクラブ」		当行とのお取引内容をポイント化し、ポイントの合計に応じてさまざまな特典をご提供するサービスです。(入会金、年会費無料)(特典1・各種手数料を割引、特典2・定期預金の金利を優遇、特典3・各種ローン金利を割引、特典4・ギフトをプレゼント)
ダ ち ば 興 銀 の レ ジ ス ト	インターネット バンキングサービス	インターネットを使って残高照会、入出金明細照会、お振り込み、お振り替え、定期預金お預入れ・満期解約予約・明細照会、積立式定期預金お預入れ・払出、外貨預金お預入れ・払出・満期解約予約、投資信託ご購入・ご解約・明細照会・取引履歴照会、各種料金の払い込み、公共料金自動振替受付、住所変更受付、住宅ローンの一部繰上返済の各種サービスをご利用いただけます。
	モバイル バンキングサービス	携帯電話3社(NTTドコモ・iモード、KDDI(au)-EZweb、ソフトバンクモバイル-Yahoo!ケータイ)の情報提供サービスを使って預金残高照会、入出金明細照会、お振り込み、お振り替え、各種料金の払い込みの各サービスをご利用いただけます。
エ レ ク ト リ ク リ ッ ク バ ン キ ン グ (E B) サ ー ビ ス	ちば興銀 コスモWEB	インターネットを利用して為替取引を行うサービスです。お振り込み、お振り替え、各種料金の払込(ペイジー)、各種明細照会などの「照会・振込振替サービス」と、総合振込、給与(賞与)振込、地方税一括納付、口座振替、代金回収など「データ伝送サービス」をご利用いただけます。
	ちば興銀外為WEB	インターネットを利用して外国為替取引を行うサービスです。外国送金・輸入信用状開設等のサービスがご利用いただけます。
	ちば興銀 でんさい ネットサービス	一般社団法人全国銀行協会が設立した電子記録債権機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク(でんさいネット)」を通じて、インターネット回線を利用した電子記録債権(でんさい)による決済を行うものです。ご利用にあたっては、当行法人向けインターネットバンキングサービス「ちば興銀コスモWEB」の契約が必要です。
	MultiBank-Cosmos	「パソコンサービス」の機能を踏襲しつつ、NTTデータのVALUX™を利用して、複数金融機関を利用されているお客様にもインターネット回線による処理速度の向上と証明書による高度なセキュリティを実現したサービスです。総合振込、給与(賞与)振込、地方税一括納付、口座振替、代金回収、各種明細照会などがご利用いただけます。
	オンライン データ伝送サービス	お客様とちば興銀のコンピュータを通信回線で直接結び、振込あるいは口座振替データ・地方税一括納付データの受付および振込入金、入出金の取引明細の連絡をオンラインによって伝送します。
	パソコンサービス (アンサー型)	お客様のパソコンとちば興銀のコンピュータをNTTデータのアンサーネットワークで結び、お取引口座の残高照会、振込照会や、ちば興銀または他行のご本人名義の口座あるいは他人の口座へのお振り替えやお振り込みなどが事務所などに居ながらにしてご利用いただけるサービスです。
	資金集中配分 サービス	本社と支社・営業所間での、資金の集中・配分・調整を本社で一括管理できるサービスです。「MultiBank-Cosmos」や「パソコンサービス」でもご利用になれます。
	給与振込・ 総合振込サービス	給与振込やその他の定期的なお振り込みをパソコンなどでご指定の口座に自動振込するサービスです。
合 理 の 他 サ ー ビ ス の 理 事 務	コンビニ収納サービス	全国のコンビニエンスストアで、お客様に代わって販売代金などを収納し、お客様の口座に収納代金を入金するサービスです。
	トータルネット 代金回収サービス	売上代金などをお客様の集金先の口座(一部金融機関を除く)から口座振替によって回収し、お客様のご指定の口座に入金する代金回収サービスです。「コスモWEB」や「MultiBank-Cosmos」でもご利用になれます。
	C-NET 代金回収サービス	千葉県内に本店を有する金融機関本支店間のネットワークを利用した代金回収サービスです。「コスモWEB」や「MultiBank-Cosmos」でもご利用になれます。
	地銀自動会計サービス	全国の地方銀行64行の約8,000店舗を利用した代金回収サービスです。
	地方税一括 納付サービス	お客様からの地方税納付のデータを、ちば興銀が代行して一括納付手続きするサービスです。「コスモWEB」や「MultiBank-Cosmos」でもご利用になれます。

ご相談サービス

	内容
ちば興銀(法律・税務・IT化推進) 無料相談窓口	法律や税務などに関する各種ご相談について専門家が無料でアドバイスします。 ●千葉市中央区富士見1-1-17(千葉駅前支店内) ☎043(243)2189(原則予約制)
ローンプラザ	下記の各ローンプラザにて住宅ローン・住宅金融支援機構提携商品をはじめ各種ローンに関するご相談を行っています。 ●千葉ローンプラザ(千葉駅前支店2階) ☎043(227)6791 ●津田沼ローンプラザ(津田沼支店2階) ☎047(475)2541 ●柏ローンプラザ(柏支店2階) ☎04(7167)6163 (12月31日から1月3日および5月3日～5日を除く毎日営業しております。)
お客さまサービス部	ちば興銀に対するご意見・ご要望は各支店およびお客さまサービス部で承ります。 お寄せいただいたご意見・ご要望は商品・サービスの改善等に役立ててまいります。 ●千葉市美浜区幸町2-1-2(本店) ☎043(243)2111
金融円滑化苦情相談窓口	中小企業や個人事業主のお取引先および住宅ローンをご利用中のお客さまからのお借入条件等の変更に関する「苦情」をお受けする電話窓口を設置しています。 ●千葉市美浜区幸町2-1-2(本店) ☎0120(262)026
年金相談会・お客さま向け各種セミナー	各支店で無料相談会を開催しています。(相談日は最寄りの支店へお問い合わせ、またはホームページ上でご確認ください。) また定期的に「お客さま向け各種セミナー」も開催しています。

ちば興銀ATMお取扱内容およびご利用時間

お取扱内容	ご利用時間	ご注意
お預入・お引出	平日・土・日・祝 銀行休業日 (最大利用可能時間) 8:00～21:00	平日18:00以降、土・日・祝・銀行休業日は紙幣のみ。 1回の操作で、紙幣は合わせて100枚(100万円以内)まで。当行以外の提携カードでお引出の場合は、合わせて100枚(99万1千円)まで。
定期お預入		平日18:00以降、土・日・祝・銀行休業日は紙幣のみ。 現金の場合：1万円以上100万円以内。 当行キャッシュカードの場合：1万円以上200万円以内。 当行指認証ICキャッシュカードの場合：1万円以上1,000万円未満。
定期お引出・お振替・残高照会		「総合口座通帳」および「貯蓄・定期預金口座(ためトク)通帳」をご利用の個人の定期預金(100万円以内)に限り、解約、一部支払い、解約の予約ができます。
お振込		平日15:00以降、土・日・祝・銀行休業日はお振込予約(翌営業日扱い) 現金の場合は10万円以内。
通帳記入／新通帳への繰越		総合口座通帳と普通預金通帳の繰越ができます。(一部ATMではお取扱できない場合がございます)
キャッシング		ご利用いただけるクレジットカードなどは「ご利用いただけるカードのご案内」をご参照ください。(明治安田生命カードについては、日・祝日のお取扱いはできません)
暗証番号変更・諸届変更・ご利用限度額変更	ちば興銀キャッシュカードの暗証番号変更、デビットカード未利用設定。	
宝くじご購入	8:00～20:00	ちば興銀キャッシュカードの扱いに限ります。(ご利用手数料は無料です)一部店舗および機種により、お取扱できない場合があります。

●東京支店は平日:9:00～17:00の稼働となります。●店舗外キャッシュコーナーは、場合によって、ご利用可能日、ご利用時間、お取扱内容が異なる場合がございます。●提携金融機関およびゆうちょ銀行のキャッシュカードは、一部ご利用できない時間帯がございます。●振替休日は日・祝日扱いとなります。●キャッシュカードの暗証番号は大変重要なものです。お取引には十分ご注意ください。●特に類推されやすい暗証番号を使用されている方は番号の変更をおすすめします。●ATMの障害・トラブルが発生した場合は警備員が対応することになります。●宝くじ購入のお取扱いは、12月31日～1月3日を除きます。

指静脈認証ICキャッシュカード

ICチップに手指の静脈パターンの情報(指静脈認証)をご登録いただき、ATMに設置する専用の認証装置でご本人さまを確認する「指静脈認証」技術を用いており、高いセキュリティを確保しています。

●ご利用いただけるのは個人および法人のお客さまです。対象預金は、当座・普通(総合口座・決済用預金を含む)・貯蓄預金となります。

1日あたりのちば興銀ATMご利用限度額

お取引種類	現金お引出	お振込	お振替
ICキャッシュカード 指静脈認証でのお取引 (ちば興銀ICカード対応ATMをご利用の場合)	300万円 500万円まで増額できます。	1,000万円 5,000万円まで増額できます。	1,000万円 5,000万円まで増額できます。
ICキャッシュカード ICチップでのお取引	100万円 200万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。
ICキャッシュカード 磁気ストライプでのお取引	50万円 200万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。
磁気キャッシュカード 磁気ストライプでのお取引	50万円 200万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。	200万円 500万円まで増額できます。

●詳しくは、店頭にご覧いただけますパンフレットか、ちば興銀ホームページをご覧ください。

主な手数料 (注)手数料には、8%の消費税が含まれています。

振込・送金手数料

(1件当り)

		振込先	振込額	振込手数料	振込手数料	振込手数料
				同一店内あて	当行本支店あて	他行あて
振込	窓口利用		3万円以上	432円	540円	864円
			3万円未満	216円	324円	648円
	ATM利用	当行キャッシュカード	3万円以上	無料	206円	412円 ^{*1}
			3万円未満	無料	103円	206円 ^{*1}
		現金	3万円以上10万円以下	310円	310円	720円
			3万円未満	110円	110円	540円
	ちば興銀ダイレクト (インターネットバンキング・モバイルバンキング)		3万円以上	216円	216円	432円
			3万円未満	108円	108円	216円
	エレクトロニックバンキング(EB)サービス		3万円以上	無料	324円	648円
			1万円以上3万円未満	無料	108円	432円
1万円未満			無料	108円	324円	
送金		普通扱		432円	648円	

※1 提携銀行(常陽・筑波・東京都民・武蔵野・横浜・山梨中央)あては、3万円以上206円、3万円未満103円となります。

ATM利用手数料

ちば興銀キャッシュカードお取引1回ごとのご利用手数料 *お振込、お振込予約の振込手数料は別途かかります。

ご利用ATM	ご利用取引	8:00	8:45	9:00	14:00	18:00	21:00	
ちば興銀	お引出・お振込・ お振込予約	平日	108円		無料		108円	
		土	108円		無料		108円	
		日・祝				108円		
		平日				無料		
		土				無料		
		日・祝				無料		
コスモスクラブ 会員特典 ^{*2}								

※2 ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合。

ご利用ATM	ご利用取引	8:00	8:45	9:00	14:00	17:00	18:00	21:00	23:00
みずほ銀行・常陽銀行・ 筑波銀行・東京都民銀行・ 横浜銀行・山梨中央銀行	お引出・お振込・ お振込予約	平日	108円		無料			108円	ご利用できません
		土	ご利用できません			108円			ご利用できません
		日・祝	ご利用できません			108円			ご利用できません
		平日	108円			無料		108円	ご利用できません
		土	ご利用できません			無料	108円		ご利用できません
		日・祝	ご利用できません			108円			ご利用できません
武蔵野銀行・ 銚子信用金庫・ 館山信用金庫	お引出	平日	108円		無料			108円	
		土	108円		無料		108円		ご利用できません
		日・祝	108円		無料		108円		ご利用できません
イオン銀行	お引出	平日	108円		無料			108円	
		土	108円		無料		108円		ご利用できません
		日・祝				108円			ご利用できません
他金融機関・コンビニ	お引出・お振込・ お振込予約 ^{*3}	●他金融機関ATMのご利用時間は各金融機関により異なります。●コンビニATM(MICS提携)のご利用時間は平日8:00~21:00、土・日・祝は9:00~17:00です。●ご利用の際には所定の手数料が必要です。							

※3 金融機関によっては、ご利用いただけない場合がございます。●イオン銀行:ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合、該当するステージに応じて時間外手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。●法人キャッシュカード(当座預金・普通預金)は、地方銀行のみご利用いただけます。●金融機関・コンビニ:利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

セブン銀行・イーネットATM・ローソンATMご利用手数料

ちば興銀のキャッシュカードで、お近くの提携コンビニ等に設置されているATMを24時間ご利用できます。(お引出、お預入、残高照会)

ご利用ATM	ご利用取引	0:00	8:45	9:00	14:00	18:00	24:00
セブン銀行・ イーネットATM・ ローソンATM	お引出・お預入	平日	216円		108円		216円
		土	216円		108円		216円
		日・祝				216円	

●毎週月曜日の2:00~6:00まではご利用いただけません。●キャッシュカードのみのお取扱いとなり、通帳はご利用いただけません。●硬貨を伴うお取引はご利用いただけません。●イーネットATM・ローソンATM等一部店舗については、お取扱い、お取扱時間が異なります。●祝日(振替休日を含む)が月曜日の場合、ご利用時間は日曜日と同じお取扱いとなります。●セブン銀行のキャッシュカードで千葉興業銀行のATMを利用することはできません。●ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合はご利用手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。●残高照会は無料。●法人キャッシュカードは普通預金のみのお取扱いとなり、当座預金はご利用いただけません。●利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

[VIEW ALTTE] (ビューアルッテ)ご利用手数料

JR東日本の駅のATMコーナー「VIEW ALTTE」(ビューアルッテ)で、ちば興銀のキャッシュカードがご利用いただけます。(お引出、残高照会)

ご利用ATM	ご利用取引	0:05	2:00	4:00	8:45	18:00	23:50
VIEW ALTTE	お引出	平日	216円	休止	216円	108円	216円
		土・日・祝	216円	休止		216円	
		216円					

●毎週月曜日の2:00~6:00まではご利用いただけません。●キャッシュカードのみのお取扱いとなり、通帳はご利用いただけません。●硬貨を伴うお取引はご利用いただけません。●システムメンテナンス等により、一部の日・時間帯でご利用いただけません。●ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合はご利用手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。●残高照会は無料。●法人キャッシュカードは普通預金のみのお取扱いとなり、当座預金はご利用いただけません。●カードローン(自動融資を含みます)は、ご利用いただけません。●利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

ゆうちょ銀行ご利用手数料

ゆうちょ銀行のATM・CDで、ちば興銀のキャッシュカードがご利用いただけます。(お引出、お預入、残高照会)

ご利用ATM	ご利用取引	0:05	7:00	8:45	9:00	14:00	18:00	20:00	23:55
ゆうちょ銀行	お引出	月~金	216円			108円		216円	
		土	216円			108円		216円	
		日・祝				216円			休止
		1/1~1/3	休止			216円			休止
		12/31				108円または216円(曜日にあわせる)			休止

●お預入のお取扱時間:月~土は0:05~23:55、日・祝・12/31は0:05~20:00、1/4は0:15から、第3月曜日は7:00から取扱開始(お引出、お預入、残高照会) ●ちば興銀ポイントサービス「コスモスクラブ」の会員で一定のお取引がある場合はご利用手数料が割引となります。詳しくは「コスモスクラブ」のパンフレットをご覧ください。●お預入のご利用手数料:時間帯に限らず一律108円 ●残高照会は無料。●法人キャッシュカードは普通預金のみのお取扱いとなり、当座預金はご利用いただけません。●利息制限法の改正により一部の貸越取引においてご利用手数料が少なくなる場合があります。

ちば興銀でんさいネットサービス手数料

手数料項目	負担者	金額(税込)	
基本手数料	—	無料	
発生記録手数料 (債務者請求方式)	債務者	当行宛	324円
		他行宛	648円
発生記録手数料 (債権者請求方式)	債権者	当行宛	324円
		他行宛	648円
譲渡記録手数料	譲渡人	当行宛	162円
		他行宛	324円
分割譲渡記録手数料	譲渡人	当行宛	324円
		他行宛	648円
口座間送金決済手数料	債権者	216円	
開示請求手数料	—	通常開示(WEB)	無料
	請求者	通常開示(書面)	324円
	請求者	特例開示(書面)	3,240円
保証記録手数料	債権者	324円	
変更記録手数料	請求者	WEB	324円
		書面	3,240円
口座間送金決済中止手数料	請求者	864円	
支払等記録手数料	請求者	324円	
支払不能情報照会手数料	請求者	3,240円	
でんさい割引手数料	請求者	全部譲渡	108円
		分割譲渡	108円
でんさい譲渡担保手数料	請求者	全部譲渡	108円
		分割譲渡	108円
残高証明書発行手数料	請求者	都度発行方式	4,320円
		定例発行方式	2,160円
パスワード発行手数料	請求者	648円	
その他手数料(書面)	請求者	3,240円	

MultiBank-Cosmos手数料

	内容
照会・振込振替サービス	基本料金(月額) 1,080円
照会・振込振替サービス+データ伝送サービス	基本料金(月額) 5,400円
オプションサービス 入出金明細サービス・振込入金サービス	基本料金(月額) 5,400円
	度数料金(月額) 1,000件未満 5,400円 1,000件以上 10,800円

※上記の他に(株)NTTデータ社へ支払う使用料が別途かかります。

エレクトロニックバンキング(EB)サービス手数料
ちば興銀コスモスWEB手数料

	内容
照会・振込振替サービス	基本料金(月額) 1,080円
照会・振込振替サービス+データ伝送サービス	基本料金(月額) 5,400円

ちば興銀コスモス外為WEB手数料

	内容
外国送金受付サービス	基本料金(月額) 2,700円
輸入信用状受付サービス	基本料金(月額) 2,700円
外国送金受付サービス+輸入信用状受付サービス	基本料金(月額) 5,400円

その他エレクトロニックバンキング(EB)サービス手数料

	内容	金額	
デスクトップ バンキングサービス	照会・振込振替サービス基本料金	月額 10,800円	
	照会・振込振替サービス基本料金+データ伝送サービス基本料金	月額 10,800円	
	オプションサービス	入出金明細サービス・振込入金サービス基本料金	月額 5,400円
		度数料金 1,000件未満	月額 5,400円
	度数料金 1,000件以上	月額 10,800円	
コンピュータサービス	基本料金(月額) 10,800円 追加するサービス毎に入出金明細/21,600円 振込入金/10,800円が基本料金に加算されます。(別途契約料がかかります) 度数料金(月額) 1,000件未満/5,400円 3,000件未満/10,800円 5,000件未満/16,200円 5,000件以上/21,600円		
その他のサービス	給与振込サービスは行内のみ無料、他行振込は54円×件数 その他総合振込サービス、地方税一括納付サービス、口座振替サービス、代金回収サービスなど、ちば興銀所定の手数料を申し受けます。		

その他の主な手数料

	内容
貸金庫	営業店によって貸金庫の種類(一般貸金庫、自動貸金庫、全自動貸金庫)および大きさが異なります。詳しくは営業店の窓口へお問い合わせください。(小型19,440円~大型33,696円(年間))
	簡易貸金庫(年間) 10,368円 セーフティケース(年間) 7,128円
夜間金庫	基本手数料 翌日収納/月額12,960円以上 当日収納/月額18,360円以上 夜間金庫専用入金帳 50枚綴り1冊/21,600円
手形小切手用紙代金	約束手形・為替手形 50枚綴り1冊/ 1,080円(記名判印刷サービス/ 1,188円)
	当座小切手帳 50枚綴り1冊/ 648円(記名判印刷サービス/ 756円) ホームチェック 20枚綴り1冊/ 324円
カード類再発行手数料	キャッシュカード・ローンカード 1件につき 1,080円
通帳類再発行手数料	各種預金通帳・証書類等、喪失1件につき 1,080円
各種証明書発行手数料	各種残高証明書 都度発行 1,080円 継続残高証明書 324円 お客さまご指定用紙 1,620円 融資(内定)証明書 1通につき 5,400円 監査法人1通につき 3,240円
住宅ローン繰上償還取扱手数料	一部繰上返済1回につき 3,240円 条件変更を伴う場合5,400円 (ただし、特約期間固定金利の、特約期間中は21,600円) ※インターネットバンキング利用の場合は無料 (ただし、特約期間固定金利の、特約期間中は5,400円) 全額繰上返済 実行日から3年以内/5,400円 7年以内/3,240円 7年超/無料 (ただし、特約期間固定金利の、特約期間中は32,400円)
住宅ローン金利・返済方法変更手数料	1回につき 5,400円
自己宛小切手発行手数料	1通につき 540円
他行扱(県外)地方税取扱手数料	納付書1枚につき 432円
代金取立手数料	交換所扱 東京手形交換所分 216円 その他交換所分 648円
	個別取立扱 当行本支店分 432円 他行分 648円
その他為替手数料	振込代金取立組戻料、不渡手形返却料、取立手形店頭揭示料………本支店・他行共648円
窓口両替手数料	50枚までは無料、51~1,000枚は432円、1,001~2,000枚は864円、2,001枚以上は864円に1,000枚ごと432円を加算
両替機利用手数料	年間 15,552円
金種指定支払手数料	50枚までは無料、51~1,000枚は432円、1,001~2,000枚は864円、2,001枚以上は864円に1,000枚ごと432円を加算
個人情報開示手数料	基本手数料 依頼書1通あたり 1,620円 加算手数料 依頼書の印字項目以外に開示を要する場合 3,240円

〈REPORT2015 千葉興業銀行ディスクロージャー誌〉

本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務および財産の状況に関する説明書類)です。

このうち、財務データ(財務諸表等の諸資料)および自己資本の充実の状況等について(自己資本比率規制第3の柱(市場規律)に基づく開示)は、別冊に記載しています。

本誌に掲載の諸計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

〈別冊のご案内〉

銀行法施行規則第19条の2および19条の3、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条に基づく開示事項に関して別冊を作成しています。

別冊については、当行のホームページをご覧ください。



企業理念

—— 地域とともに ——

私たちは、地域とともに歩む銀行として、人々の幸せを求めて、豊かなふるさとづくりに努めます。

—— お客様のために ——

私たちは、積極的にお客さまのニーズに応え、創造性を発揮し、より質の高いサービスの提供に努めます。

—— 「親切」の心で ——

私たちは、心のふれあいを大切にし、自己を磨き、親切ナンバーワンをめざします。



千葉興業銀行

〒261-0001

千葉市美浜区幸町二丁目1番2号

TEL.043-243-2111

<http://www.chibakogyo-bank.co.jp/>